

2021年4～6月

豊島区

中小企業の景況

Contents

- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観
全国の景況
倒産動向（東京都・豊島区）
新設法人（東京都・豊島区）
特別調査
<中小企業の事業継続について>

豊島区文化商工部生活産業課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

業況は全業種で改善の動き、依然苦境は続く

都内中小企業景況・6業種合計DI



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-32.7（前期は-44.0）と前期に比べ11.3ポイント改善した。全業種で下降幅が縮小したものの、コロナ以前の水準への回復はまだ見通せない。
 来期は、緊急事態宣言解除後の消費拡大や、ワクチン接種拡大により経済活動の正常化が期待され、卸売業・製造業・サービス業・小売業でゆるやかな改善が続くと予想している。一方、資材高騰の影響を受ける建設業・不動産業は足踏み状態と見ている。

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製造業	-50.2	-37.8	12.4	-33.7	4.1
卸売業	-46.9	-38.2	8.7	-33.7	4.5
小売業	-50.2	-42.2	8.0	-40.3	1.9
サービス業	-45.7	-35.8	9.9	-33.4	2.4
建設業	-27.3	-9.8	17.5	-11.4	-1.6
不動産業	-23.4	-12.5	10.9	-13.5	-1.0
総 合	-44.0	-32.7	11.3	-30.4	2.3

<製造業>

世界的なデジタル化に伴う需要の拡大により精密機械を中心に業況は改善し、9期連続していた悪化傾向から持ち直しの動きが見られた。売上額・受注残・収益においても減少・減益幅を縮小させた。価格面では、販売価格はわずかに持ち直し、原材料価格は資材の不足や仕入値の高騰を受けて上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も「販路を広げる」、「経費を節減する」と前期同様の順となっている。

来期の業況は、水面下ながらわずかに改善し、持ち直しの動きを続けると見ており、売上額・受注残・収益も減少度を弱めると予想している。

<卸売業>

世界的な半導体需要が追い風となり機械器具を中心に改善し、業況は水面下ながら回復の動きが進んだ。売上額・収益についても改善傾向が続いている。価格面では販売価格の下降傾向が一服し、仕入価格は上昇を強めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」と続いている。

来期の業況は、ゆるやかな回復を進めると予想しており、売上額・収益ともに改善すると見ている。

<小売業>

業況は、家電・燃料・食料品等生活需要品類を中心に改善し、悪化幅を縮小させた。売上額・収益についても持ち直した。価格面では、販売価格は厳しさが和らぎ、仕入価格は厳しい状況に転じた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も「経費を節減する」、「品揃えを改善する」と上位に変化なく続いている。

来期の業況は、今期並に推移すると予想している。売上額・収益はやや改善し、厳しさが和らぐと予想している。

<サービス業>

娯楽・サービス・観光では緊急事態宣言の再発令に伴う一部活動自粛要請により痛手を受けたものの、影響範囲は限定的となり、業況は全体的に改善が見られた。売上額・収益においても悪化に歯止めがかかり水面下ながら回復した。価格面では料金価格は前期同様の低下基調が続く、材料価格はわずかながら上昇し厳しさを強めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」が同率となった。

来期の業況は、ワクチン効果を期待しながらの状態と今期同様の水準で推移し、売上額・収益はゆるやかな改善が続くと予想している。

<建設業>

業況は続いていた足踏み状態から改善が見られた。売上額・受注残・施工高・収益の減少幅も縮小された。価格面では請負価格は下降傾向が一服し、材料価格は世界的な木材価格高騰等の煽りを受けて上昇を強めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は、今期並に推移すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益についても今期同様の水準が続くと見ている。

<不動産業>

停滞していた業況は改善が見られた。売上額・収益についても減少幅が縮小された。価格面では、販売価格が好転したものの、建築資材の需要の高まりを受けて、仕入価格は上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は、売上額・収益ともに今期並に推移すると予想している。

【注】

ディフュージョン インデックス
 OD.I (Diffusion Indexの略)

D.I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

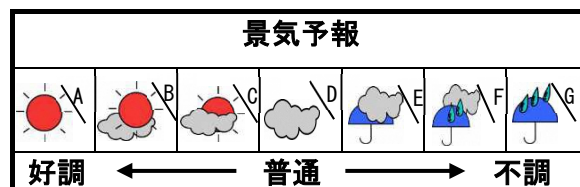
○ (季調済) D.I

季調済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I値です。修正値ともいいます。

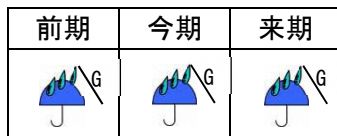
○ 傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方法をみる方法です。

豊島区の今期の特徴点



製造業

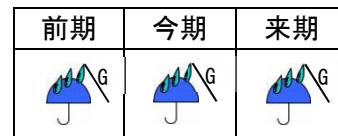


業況は厳しさがかなり和らいだ。売上額、収益はともに大きく持ち直した。

販売価格は前期同様の下降が続き、原材料価格は変動なく推移した。

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、借入難易度は前期同様の容易さが続いた。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で推移し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

サービス業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益はともに減少・減益がかなり弱まった。

料金価格、材料価格はともに変動なく推移した。

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、借入難易度は厳しい状況に転じた。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大幅に減少した。

卸売業

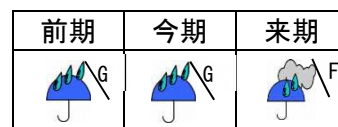


業況は低調感が大きく強まった。売上額、収益はともにかなり持ち直した。

販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が極端に強まった。

資金繰りは容易となり、借入難易度は容易さが大きく増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は極端に減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく減少した。

建設業



業況は水面下ながらかなり改善した。売上額は減少幅が極端に縮小し、受注残、施工高、収益はいずれも減少・減益が大きく弱まった。

請負価格は下降が大きく弱まり、材料価格は上昇に転じた。

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、借入難易度は容易さがやや増した。「借入をした／借入の予定あり」「実施した・予定あり」の割合はともに前期より増減なく推移した。

小売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益は減少・減益が極端に弱まった。

販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格は上昇に転じた。

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、借入難易度は厳しさが大きく和らいだ。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で推移し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや増加した。

不動産業



業況は前期同様の低調感が続いた。売上額、収益はともに大きく持ち直した。

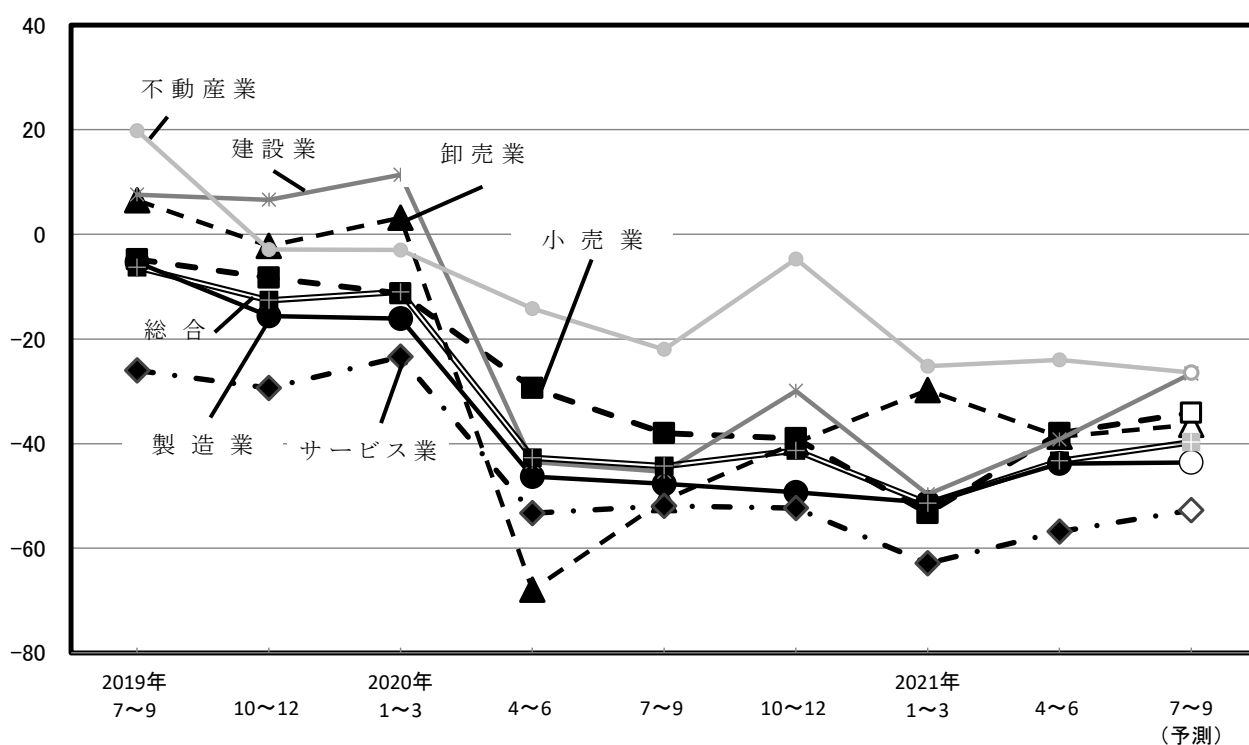
販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは窮屈感がかなり強まり、借入難易度は厳しさが大きく強まった。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや増加した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	△ 51.3	△ 43.8	7.5	△ 43.6	0.2
卸 売 業	△ 29.8	△ 38.7	△ 8.9	△ 36.4	2.3
小 売 業	△ 53.3	△ 38.0	15.3	△ 34.1	3.9
サ ー ビ ス 業	△ 62.9	△ 56.8	6.1	△ 52.7	4.1
建 設 業	△ 49.7	△ 39.2	10.5	△ 26.6	12.6
不 動 産 業	△ 25.2	△ 24.0	1.2	△ 26.4	△ 2.4
総 合	△ 51.4	△ 43.3	8.1	△ 39.7	3.6



(参考：景況予報判断表)

	好調 ←			普通	→ 不調		
製 造 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
小 売 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14~5	4~△5	△6~△15	△16~△25	△26~△35	△36以下
建 設 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下

製造業

業況

業況は厳しさがかなり和らいだ。DIは前期比7.5ポイント増の△43.8となった。全都との比較では区が6ポイント下回った。

業種別において、「出版、印刷、製版、製本業」は厳しさが極端に和らぎ、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」は前期同様の悪化が続いた。

売上額と収益

売上額、収益はともに大きく持ち直した。DIは売上額が前期比6.6ポイント増の△40.8、収益は同10.7ポイント増の△28.4となった。

受注残は減少幅がやや縮小した。DIは同5.2ポイント増の△30.5となった。

価格動向

販売価格は前期同様の下降が続き、原材料価格は変動なく推移した。DIは販売価格が前期比1.4ポイント減の△9.4、原材料価格は同1.7ポイント増の△0.8となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、DIは前期比7.5ポイント減の△22.6となった。借入難易度は前期同様の容易さが続き、DIは前期比0.4ポイント減の11.2となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期比1.5ポイント減の24.0%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期比7.1ポイント増の24.5%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

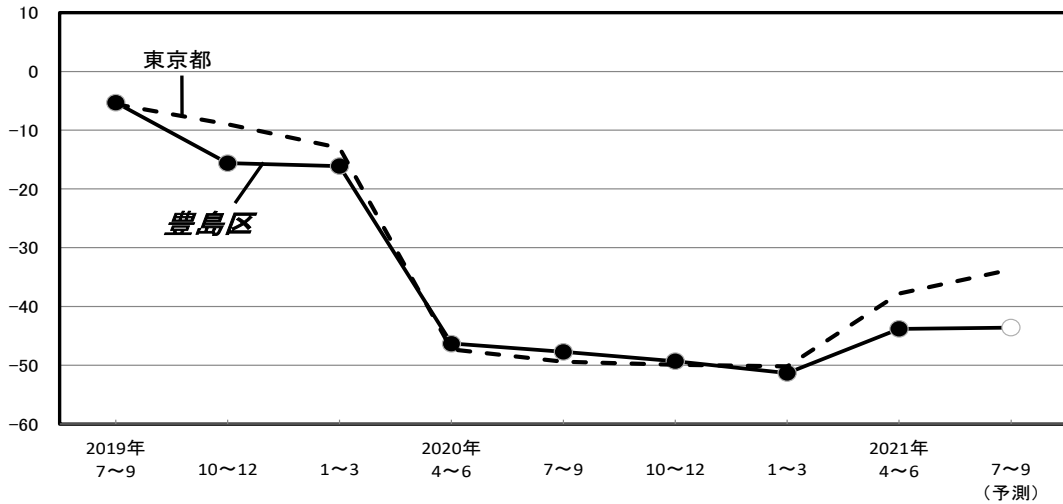
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が52.0%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が24.0%、「利幅の縮小」が20.0%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が52.0%で最も高い。次いで「経費を節減する」が42.0%、「新製品・技術を開発する」が20.0%で続いた。

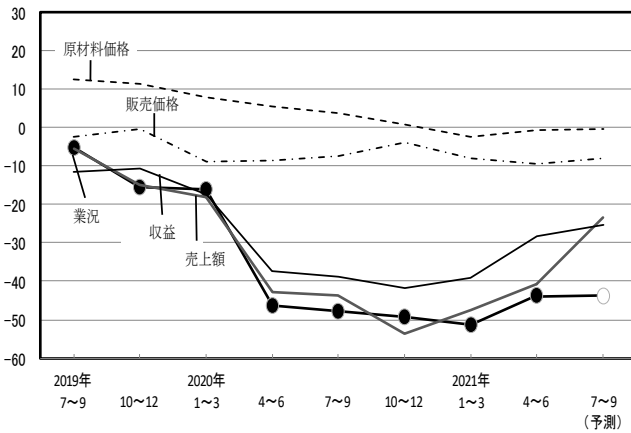
来期の見通し

来期について、業況は今期同様の厳しさが続き、売上額、受注残はともに減少幅が大きく縮小し、収益は減益がやや弱まるとみられる。販売価格は今期同様の下降幅で推移し、原材料価格はほぼ横ばいと予想される。資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

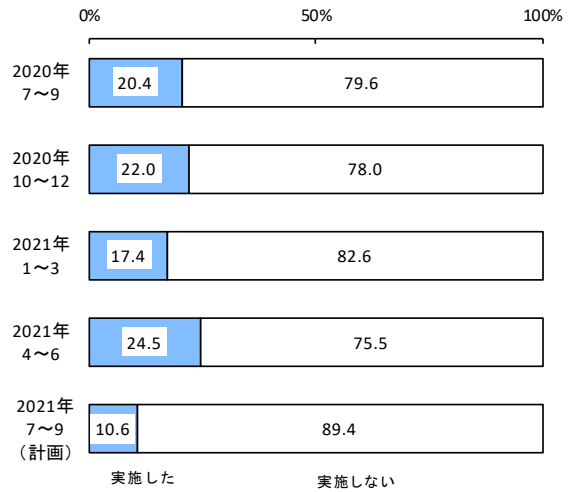
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2020年7~9月期	2020年10~12月期	2021年1~3月期	2021年4~6月期
第1位	売上の停滞・減少 48.0 %	売上の停滞・減少 47.1 %	売上の停滞・減少 51.1 %	売上の停滞・減少 52.0 %
第2位	同業者間の競争の激化 30.0 %	同業者間の競争の激化 29.4 %	同業者間の競争の激化 31.9 %	同業者間の競争の激化 24.0 %
第3位	利幅の縮小 20.0 %	利幅の縮小 23.5 %	利幅の縮小 23.4 %	利幅の縮小 20.0 %
第4位	人手不足 18.0 %	工場・機械の狭小・老朽化 13.7 %	生産能力の不足 8.5 %	工場・機械の狭小・老朽化 10.0 %
第5位	工場・機械の狭小・老朽化 14.0 %	人手不足 13.7 %	工場・機械の狭小・老朽化 8.5 %	原材料高 8.0 %
			販売納入先からの値下げ要請 8.5 %	人手不足 8.0 %
				合理化の不足 8.0 %

重点経営施策

	2020年7~9月期	2020年10~12月期	2021年1~3月期	2021年4~6月期
第1位	経費を節減する 52.0 %	販路を広げる 52.9 %	販路を広げる 48.9 %	販路を広げる 52.0 %
第2位	販路を広げる 52.0 %	経費を節減する 45.1 %	経費を節減する 46.8 %	経費を節減する 42.0 %
第3位	人材を確保する 14.0 %	新製品・技術を開発する 19.6 %	提携先を見つける 14.9 %	新製品・技術を開発する 20.0 %
第4位	情報力を強化する 14.0 %	情報力を強化する 15.7 %	新製品・技術を開発する 14.9 %	情報力を強化する 14.0 %
第5位	機械化を推進する 12.0 %	人材を確保する 11.8 %	情報力を強化する 14.9 %	人材を確保する 12.0 %
				提携先を見つける 11.8 %
				提携先を見つける 12.0 %

業種別動向

出版、印刷、製版、製本業

業況は厳しさが極端に和らぎ、DI は前期比 36.5 ポイント増の△28.0 となった。

売上額、受注残はともに減少幅が極端に縮小し、収益は減益が大きく弱まった。DI は売上額が前期比 28.7 ポイント増の△31.2、受注残は同 33.5 ポイント増の△23.1、収益は同 19.4 ポイント増の△31.5 となった。

販売価格は前期同様の下降が続き、原材料価格は下降がやや弱まった。資金繰りは窮屈感がやや緩和した。

来期について、業況は低調感が大きく強まる見通し。売上額、収益は減少・減益がかなり強まり、受注残は減少幅が大きく縮小するとみられる。販売価格、原材料価格はともに今期同様の下降が続くと予想される。資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

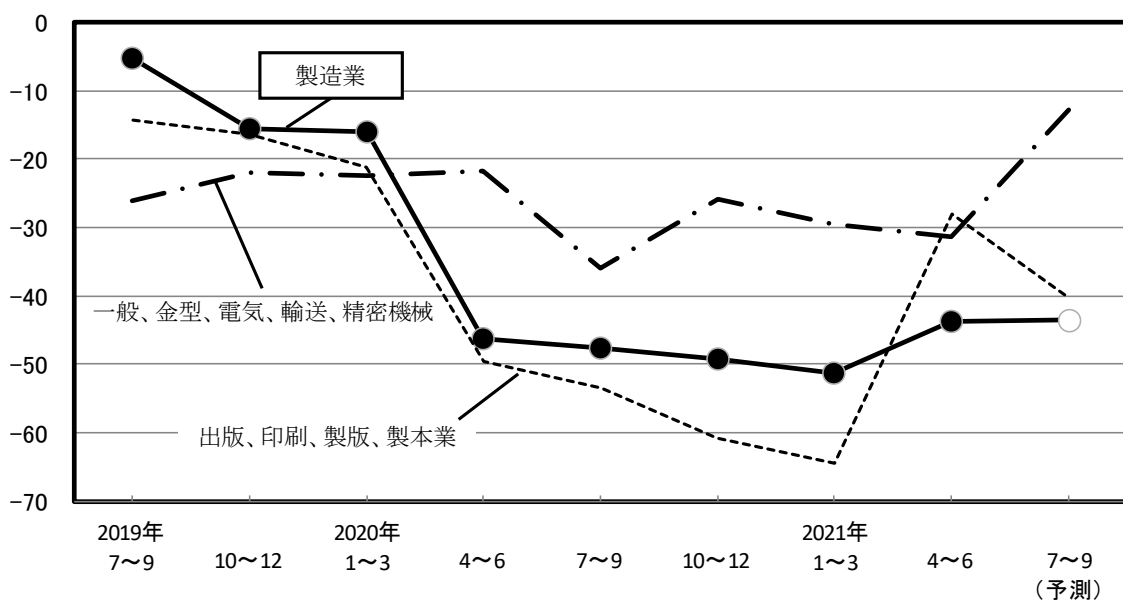
一般、金型、電気、輸送、精密機械

業況は前期同様の悪化が続き、DI は前期比 1.9 ポイント減の△31.4 となった。売上額は減少幅がやや拡大し、受注残は減少がやや弱まり、収益は減益が大きく強まった。DI は売上額が前期比 5.9 ポイント減の△30.6、受注残は同 5.3 ポイント増の△11.0、収益は同 8.6 ポイント減の△28.4 となった。

販売価格は前期同様の下降が続き、原材料価格は上昇から下降に転じた。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額、収益は減少・減益が極端に弱まり、受注残は減少幅が大きく縮小するとみられる。販売価格、原材料価格はともに今期同様の下降が続くと予想される。資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況は低調感が大きく強まった。DIは前期比8.9ポイント減の $\Delta 38.7$ となった。全都との比較では区が1ポイント下回った。

売上額と収益

売上額、収益はともにかなり持ち直した。DIは売上額が前期比13.7ポイント増の $\Delta 23.9$ 、収益は同15.4ポイント増の $\Delta 18.6$ となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が極端に強まった。DIは販売価格が前期比24.6ポイント増の3.0、仕入価格は同35.3ポイント増の36.7となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易となり、DIは前期比9.5ポイント増の7.9となった。在庫は過剰感がやや改善し、DIは同2.8ポイント減の6.9となった。借入難易度は容易さが大きく増し、DIは同6.8ポイント増の25.0となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同21.7ポイント減の9.1%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同6.3ポイント減の9.1%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

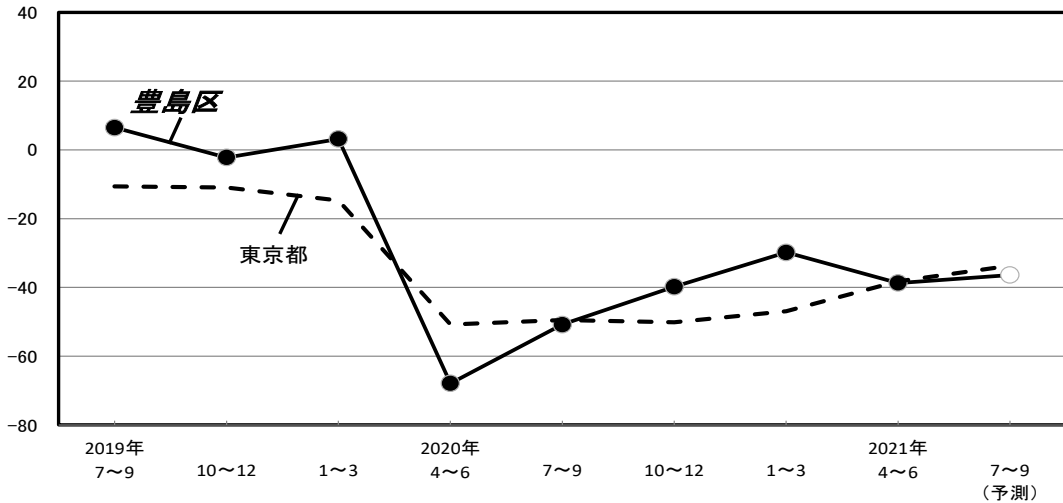
経営上の問題点は、「利幅の縮小」「売上の停滞・減少」がともに45.5%で最も高い。次いで「仕入先からの値上げ要請」が27.3%、「天候の不順」「販売商品の不足」「同業者間の競争の激化」がいずれも18.2%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が54.5%で最も高い。次いで「情報力を強化する」「経費を節減する」がともに36.4%、「品揃えを充実する」が27.3%で続いた。

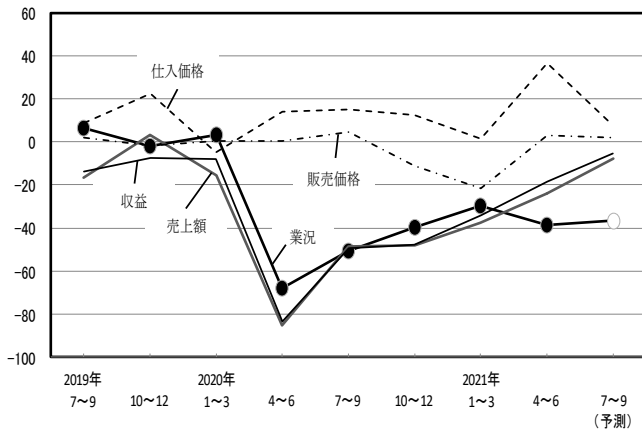
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、仕入価格は上昇が極端に弱まると予想される。資金繰りは今期同様の容易さで推移すると見込まれる。

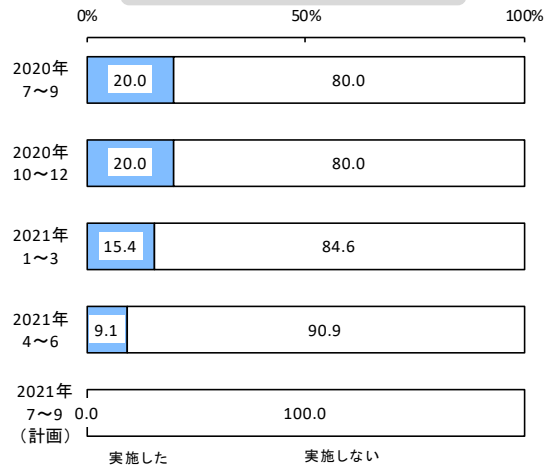
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2020年7~9月期		2020年10~12月期		2021年1~3月期		2021年4~6月期	
第1位	売上の停滞・減少	60.0 %	売上の停滞・減少	60.0 %	売上の停滞・減少	46.2 %	利幅の縮小	45.5 %
第2位	利幅の縮小	50.0 %	利幅の縮小	50.0 %	同業者間の競争の激化	38.5 %	売上の停滞・減少	45.5 %
第3位	天候の不順	20.0 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	販売納入先からの値下げ要請	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	27.3 %
第4位	店舗の狭小・老朽化	10.0 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	利幅の縮小	30.8 %	天候の不順	18.2 %
第5位	仕入先からの値上げ要請	10.0 %	天候の不順	10.0 %	天候の不順	15.4 %	販売商品の不足	18.2 %
	人手不足	10.0 %	人手不足	10.0 %	小口注文・多頻度配送の増加	15.4 %	同業者間の競争の激化	18.2 %
	同業者間の競争の激化	10.0 %	輸入品との競争の激化	10.0 %	仕入先からの値上げ要請	15.4 %		
	合理化の不足	10.0 %	小口注文・多頻度配送の増加	10.0 %				
	販売納入先からの値下げ要請	10.0 %	販売納入先からの値下げ要請	10.0 %				
			人件費の増加	10.0 %				
			店舗の狭小・老朽化	10.0 %				

重点経営施策

	2020年7~9月期		2020年10~12月期		2021年1~3月期		2021年4~6月期	
第1位	販路を広げる	60.0 %	販路を広げる	60.0 %	販路を広げる	61.5 %	販路を広げる	54.5 %
第2位	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	40.0 %	情報力を強化する	30.8 %	情報力を強化する	36.4 %
第3位	情報力を強化する	30.0 %	品揃えを充実する	20.0 %	品揃えを充実する	30.8 %	経費を節減する	36.4 %
第4位	品揃えを充実する	20.0 %	不動産の有効活用を図る	10.0 %	経費を節減する	30.8 %	品揃えを充実する	27.3 %
第5位	人材を確保する	10.0 %	輸入品の取扱いを増やす	10.0 %	不動産の有効活用を図る	7.7 %	提携先を見つける	9.1 %
	提携先を見つける	10.0 %	情報力を強化する	10.0 %	新しい事業を始める	7.7 %	新しい事業を始める	9.1 %
			提携先を見つける	10.0 %	提携先を見つける	7.7 %		
			人材を確保する	10.0 %	人材を確保する	7.7 %		

小 売 業

業 況

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 15.3 ポイント増の△38.0 となった。全都との比較では区が 4 ポイント上回った。

業種別では、「飲食料品」は厳しさが極端に和らぎ、「衣服、呉服、身の回り品」「飲食店」はともに低調感が大きく強まった。

売上額と収益

売上額、収益は減少・減益が極端に弱まった。DI は売上額が前期比 25.7 ポイント増の△34.1、収益は同 22.7 ポイント増の△35.6 となった。

価 格 動 向

販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格は上昇に転じた。DI は販売価格が前期比 5.4 ポイント増の△4.6、仕入価格は同 3.1 ポイント増の 2.7 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、DI は前期比 9.8 ポイント増の△20.9 となった。在庫は過剰感が大きく強まり、DI は同 8.0 ポイント増の 8.7 となった。借入難易度は厳しさが大きく和らぎ、DI は同 7.2 ポイント増の 0.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 1.9 ポイント増の 19.2% となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 2.1 ポイント増の 4.1% となった。

経営上の問題点・重点経営施策

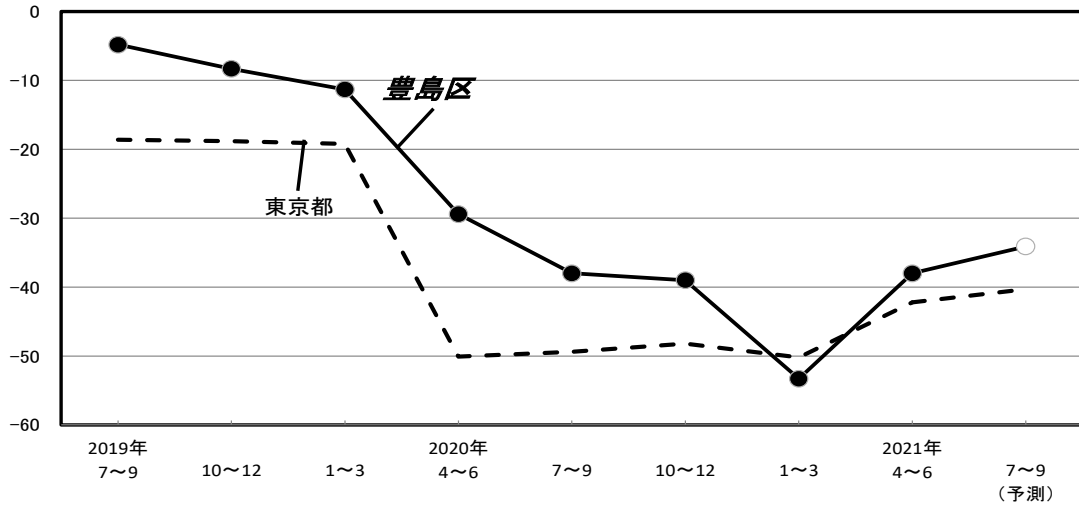
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 48.1% で最も高い。次いで「商店街の集客力の低下」が 28.8%、「同業者間の競争の激化」が 25.0% で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 46.2% で最も高い。次いで「商店街事業を活性化させる」が 25.0%、「宣伝・広告を強化する」「品揃えを改善する」がともに 23.1% で続いた。

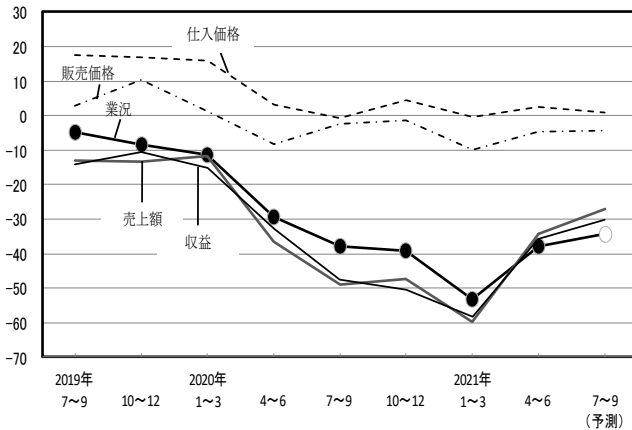
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減益がやや弱まるとみられる。販売価格は今期同様の下降幅で推移し、仕入価格は変動なく推移すると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和する見込みである。

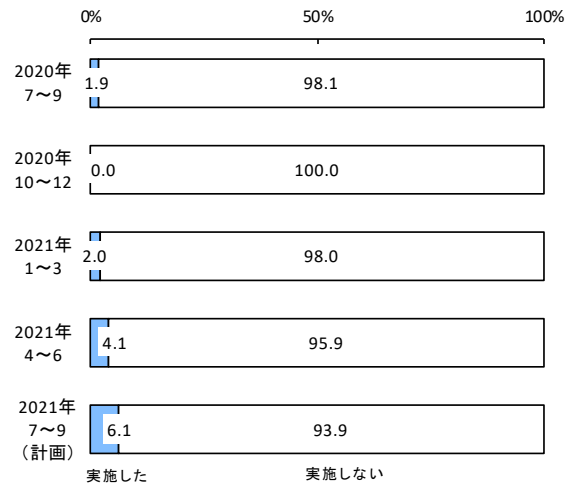
豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2020年7~9月期	2020年10~12月期	2021年1~3月期	2021年4~6月期
第1位	売上の停滞・減少 48.1 %	売上の停滞・減少 55.6 %	売上の停滞・減少 51.9 %	売上の停滞・減少 48.1 %
第2位	商店街の集客力の低下 24.1 %	商店街の集客力の低下 27.8 %	商店街の集客力の低下 28.8 %	商店街の集客力の低下 28.8 %
第3位	同業者間の競争の激化 20.4 %	大型店との競争の激化 27.8 %	同業者間の競争の激化 19.2 %	同業者間の競争の激化 25.0 %
第4位	大型店との競争の激化 16.7 %	同業者間の競争の激化 18.5 %	大型店との競争の激化 17.3 %	大型店との競争の激化 21.2 %
第5位	商圏人口の減少 11.1 %	商圏人口の減少 11.1 %	商圏人口の減少 13.5 %	商圏人口の減少 17.3 %
	利幅の縮小 11.1 %			

重点経営施策

	2020年7~9月期	2020年10~12月期	2021年1~3月期	2021年4~6月期
第1位	経費を節減する 46.3 %	経費を節減する 40.7 %	経費を節減する 44.2 %	経費を節減する 46.2 %
第2位	宣伝・広告を強化する 27.8 %	商店街事業を活性化させる 31.5 %	商店街事業を活性化させる 25.0 %	商店街事業を活性化させる 25.0 %
第3位	商店街事業を活性化させる 24.1 %	宣伝・広告を強化する 27.8 %	宣伝・広告を強化する 25.0 %	宣伝・広告を強化する 23.1 %
第4位	売れ筋商品を取り扱う 20.4 %	品揃えを改善する 18.5 %	品揃えを改善する 25.0 %	品揃えを改善する 23.1 %
第5位	品揃えを改善する 13.0 %	売れ筋商品を取り扱う 14.8 %	売れ筋商品を取り扱う 17.3 %	売れ筋商品を取り扱う 21.2 %

業種別動向

衣服、呉服、身の回り品

業況は低調感が大きく強まった。DIは前期比8.7ポイント減の△59.2となった。売上額、収益はともに減少・減益がかなり強まった。DIは売上額が前期比7.2ポイント減の△58.0、収益は同7.0ポイント減の△59.2となった。販売価格は下降が極端に弱まり、仕入価格は上昇から下降に転じた。在庫は過剰感がかなり強まり、資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は今期同様の減少幅で推移し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格、仕入価格はともに今期同様の下降が続くと予想される。在庫は過剰感がやや改善し、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

飲食料品

業況は厳しさが極端に和らいだ。DIは前期比23.9ポイント増の△38.9となった。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減益が極端に弱まった。DIは売上額が前期比19.6ポイント増の△38.6、収益は同22.3ポイント増の△31.3となった。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は前期同様の上昇が続いた。在庫は過剰感が大きく強まり、資金繰りは前期同様の窮屈感で推移した。

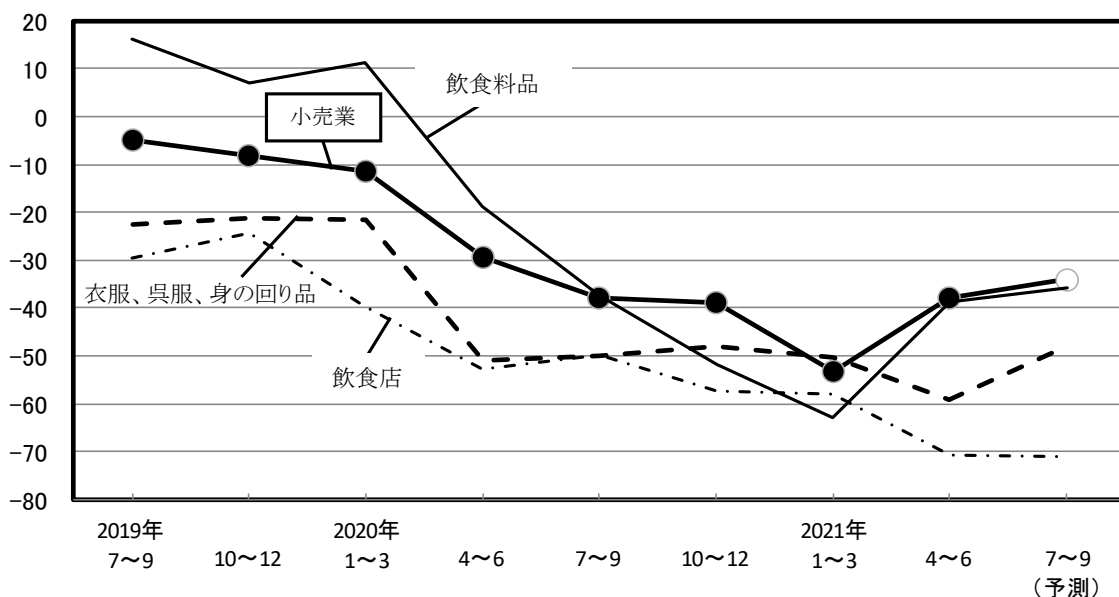
来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。在庫は過剰感がかなり改善し、資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

飲食店

業況はかなり低迷した。DIは前期比13.0ポイント減の△70.9となった。売上額、収益はともに減少・減益が極端に弱まった。DIは売上額が前期比43.1ポイント増の△56.9、収益は同32.2ポイント増の△67.8となった。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は前期同様の下降幅で推移した。在庫は前期同様の不足感で推移し、資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期について、業況は今期同様の低調感が続く見通し。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格、仕入価格はともに今期同様の下降幅で推移すると予想される。在庫は今期同様の不足感で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感が続く見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

業況

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 6.1 ポイント増の $\Delta 56.8$ となった。全都との比較では、区が 21 ポイント下回った。

業種別では「洗濯業」「美容業」はともに厳しさが極端に和らぎ、「理容業」は大きく改善した。

売上額と収益

売上額、収益はともに減少・減益がかなり弱まった。DI は売上額が前期比 8.1 ポイント増の $\Delta 56.0$ 、収益は同 7.1 ポイント増の $\Delta 52.4$ となった。

価格動向

料金価格、材料価格はともに変動なく推移した。DI は料金価格が前期比 1.6 ポイント減の $\Delta 2.1$ 、材料価格は同 1.7 ポイント増の 0.7 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、DI は前期比 8.7 ポイント増の $\Delta 21.2$ となった。借入難易度は厳しい状況に転じ、DI は同 11.7 ポイント減の $\Delta 4.8$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 3.2 ポイント減の 16.4%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 6.9 ポイント減の 12.7%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

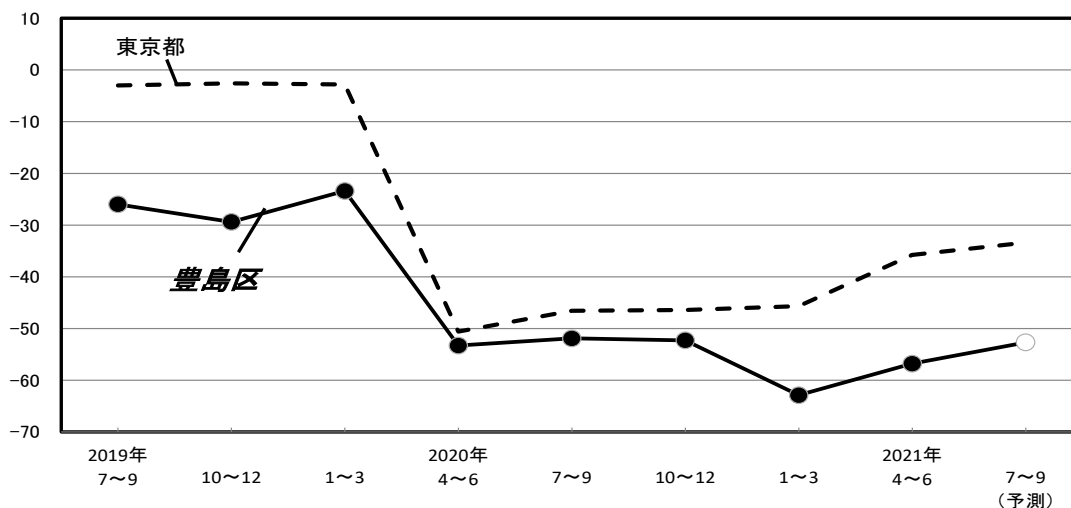
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 50.9%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が 25.5%、「利幅の縮小」が 14.5%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 41.8%で最も高い。次いで「販路を広げる」が 40.0%、「技術力を強化する」が 25.5%で続いた。

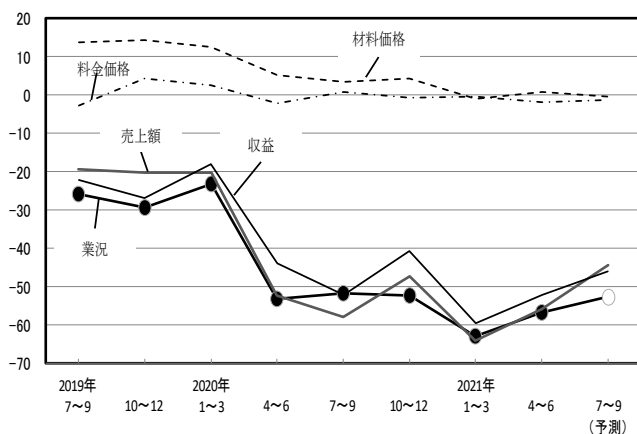
来期の見通し

来期については、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。料金価格、材料価格はともに今期同様で推移すると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

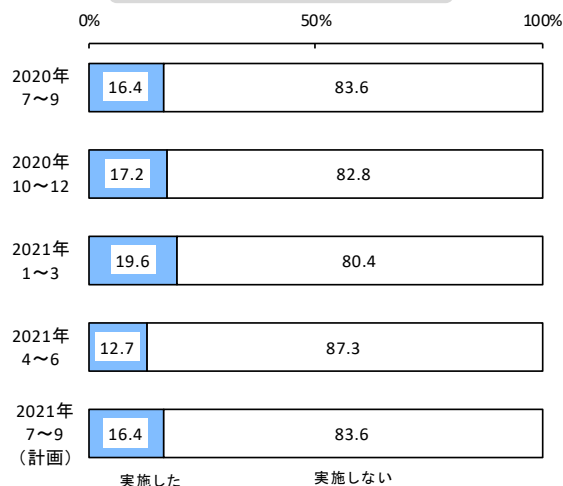
豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2020年7~9月期	2020年10~12月期	2021年1~3月期	2021年4~6月期
第1位	売上の停滞・減少 50.0 %	売上の停滞・減少 47.5 %	売上の停滞・減少 49.1 %	売上の停滞・減少 50.9 %
第2位	同業者間の競争の激化 20.7 %	同業者間の競争の激化 28.8 %	同業者間の競争の激化 22.8 %	同業者間の競争の激化 25.5 %
第3位	取引先の減少 13.8 %	取引先の減少 15.3 %	利幅の縮小 15.8 %	利幅の縮小 14.5 %
第4位	利幅の縮小 12.1 %	利幅の縮小 13.6 %	商圏人口の減少 12.3 %	店舗・設備の狭小・老朽化 12.7 %
第5位	店舗・設備の狭小・老朽化 10.3 %	店舗・設備の狭小・老朽化 11.9 %	店舗・設備の狭小・老朽化 10.5 %	商圏人口の減少 12.7 %
		商圏人口の減少 11.9 %	大企業との競争の激化 10.5 %	
			取引先の減少 10.5 %	

重点経営施策

	2020年7~9月期	2020年10~12月期	2021年1~3月期	2021年4~6月期
第1位	経費を節減する 44.8 %	経費を節減する 39.0 %	経費を節減する 42.1 %	経費を節減する 41.8 %
第2位	販路を広げる 41.4 %	販路を広げる 35.6 %	販路を広げる 38.6 %	販路を広げる 40.0 %
第3位	技術力を強化する 15.5 %	技術力を強化する 18.6 %	技術力を強化する 22.8 %	技術力を強化する 25.5 %
第4位	宣伝・広告を強化する 10.3 %	宣伝・広告を強化する 18.6 %	宣伝・広告を強化する 15.8 %	宣伝・広告を強化する 18.2 %
第5位	人材を確保する 8.6 %	人材を確保する 11.9 %	人材を確保する 10.5 %	店舗・設備を改装する 10.9 %

業種別動向

洗濯業

業況は厳しさが極端に和らいだ。DI は前期比 21.4 ポイント増の△61.6 となった。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は前期同様の減益となった。DI は売上額が前期比 13.6 ポイント増の△86.4、収益は増減なく△100.0 となった。料金価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は下降がやや弱まった。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は今期同様の減益が続くとみられる。料金価格は上昇から下降に転じ、材料価格は下降がやや強まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感が続くとみられる。

美容業

業況は厳しさが極端に和らいだ。DI は前期比 35.5 ポイント増の△43.3 となった。売上額、収益はともに減少・減益が極端に弱まった。DI は売上額が前期比 55.1 ポイント増の△44.9、収益は同 58.1 ポイント増の△41.9 となった。料金価格、材料価格はともに大きく上昇に転じた。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

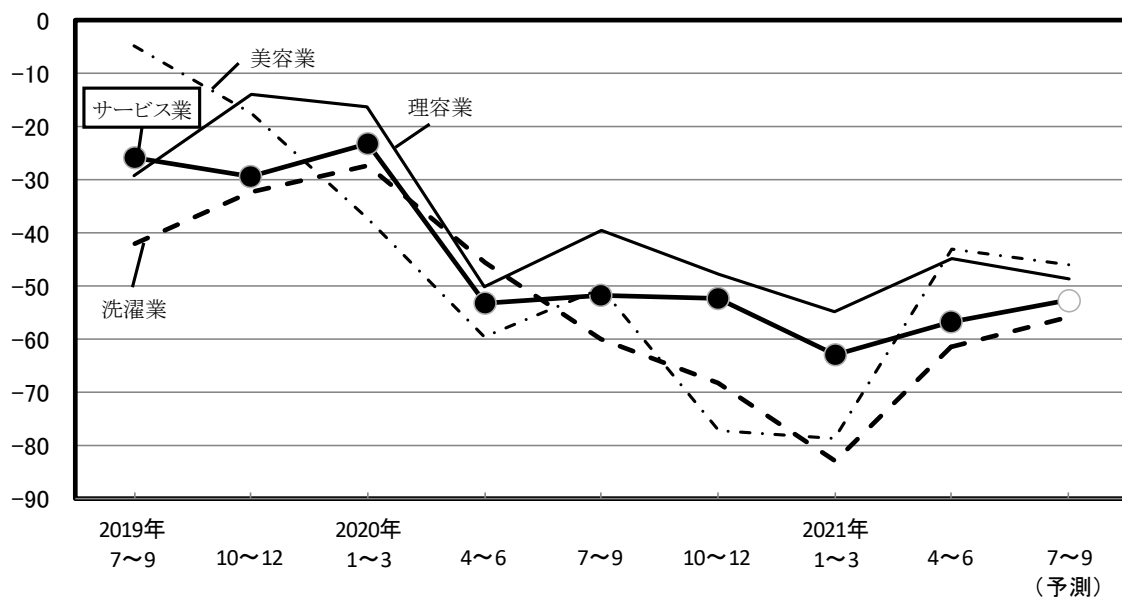
来期について、業況は低調感がやや強まる見通し。売上額、収益はともに今期同様の減少・減益が続くとみられる。料金価格、材料価格はともに今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感が続くと見込まれる。

理容業

業況は大きく改善した。DI は前期比 10.0 ポイント増の△44.9 となった。売上額、収益はともにかなり持ち直した。DI は売上額が前期比 7.6 ポイント増の△46.6、収益は同 11.0 ポイント増の△37.4 となった。料金価格は上昇に転じ、材料価格は前期同様の上昇が続いた。資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期について、業況は低調感がやや強まる見通し。売上額、収益はともに減少・減益が大きく弱まるとみられる。料金価格は今期同様の上昇幅で推移し、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業

業況

業況は水面下ながらかなり改善した。DI は前期比 10.5 ポイント増の△39.2 となった。全都との比較では、区が 29 ポイント下回った。

売上額と収益

売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減益が大きく弱まった。DI は売上額が前期比 26.5 ポイント増の△35.0、収益は同 11.0 ポイント増の△33.1 となった。

受注残・施工高

受注残、施工高はともに減少幅が大きく縮小した。DI は受注残が前期比 19.4 ポイント増の△30.7、施工高は同 12.2 ポイント増の△28.3 となった。

価格動向

請負価格は下降が大きく弱まり、材料価格は上昇に転じた。DI は請負価格が前期比 6.7 ポイント増の△16.7、材料価格は同 8.4 ポイント増の 5.6 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、DI は前期比 11.1 ポイント増の△8.8 となった。借入難易度は容易さがやや増し、DI は前期比 4.6 ポイント増の 12.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期より増減なく 18.5%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期より増減なく 0.0%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

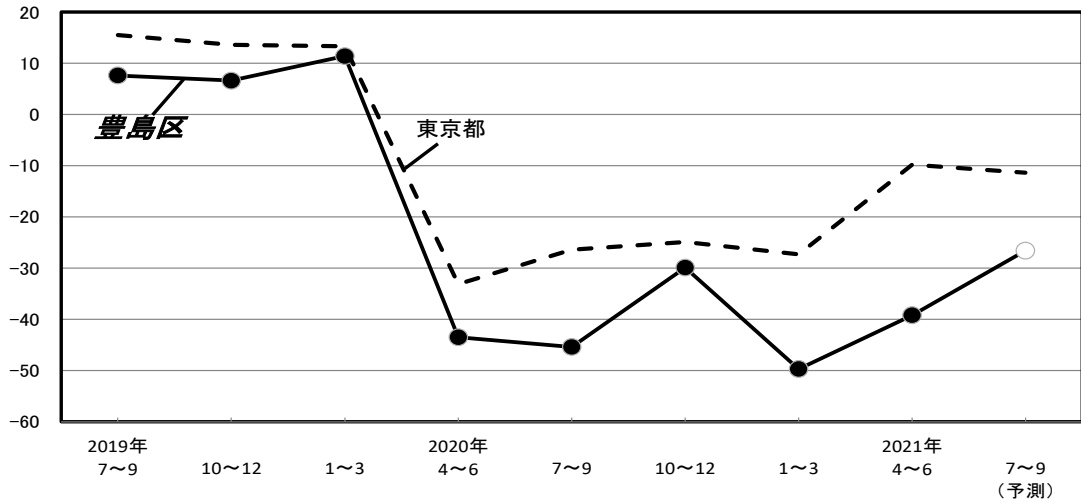
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 48.1%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」「人手不足」がともに 29.6%、「利幅の縮小」が 22.2%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 55.6%で最も高い。次いで「人材を確保する」が 40.7%、「経費を節減する」が 22.2%で続いた。

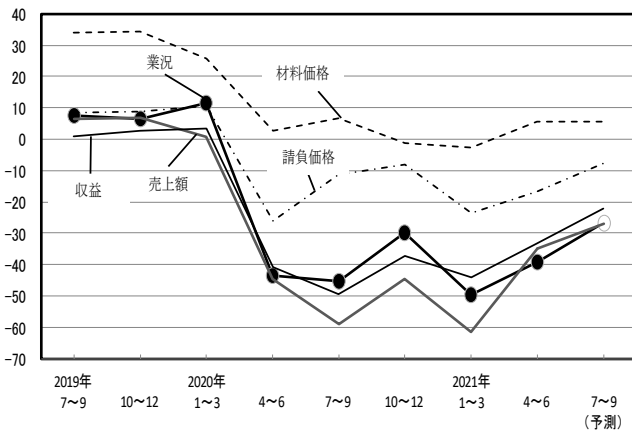
来期の見通し

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額、受注残、施工高、収益はいずれも大きく持ち直すとみられる。請負価格は下降が大きく弱まり、材料価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

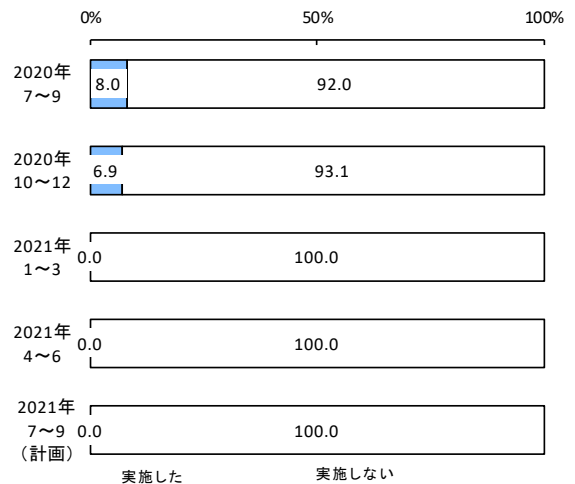
豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2020年7~9月期		2020年10~12月期		2021年1~3月期		2021年4~6月期	
第1位	売上の停滞・減少	55.6 %	売上の停滞・減少	44.8 %	売上の停滞・減少	51.9 %	売上の停滞・減少	48.1 %
第2位	人手不足	25.9 %	人手不足	37.9 %	同業者間の競争の激化	29.6 %	同業者間の競争の激化	29.6 %
第3位	利幅の縮小	18.5 %	同業者間の競争の激化	27.6 %	人手不足	22.2 %	人手不足	29.6 %
第4位	天候の不順	11.1 %	大手企業との競争の激化	17.2 %	利幅の縮小	18.5 %	利幅の縮小	22.2 %
第5位	材料価格の上昇	11.1 %	下請の確保難	10.3 %	材料価格の上昇	11.1 %	材料価格の上昇	14.8 %
	大手企業との競争の激化	11.1 %	利幅の縮小	10.3 %	大手企業との競争の激化	11.1 %	大手企業との競争の激化	14.8 %
	同業者間の競争の激化	11.1 %	材料価格の上昇	10.3 %				

重点経営施策

	2020年7~9月期		2020年10~12月期		2021年1~3月期		2021年4~6月期	
第1位	販路を広げる	59.3 %	販路を広げる	65.5 %	販路を広げる	63.0 %	販路を広げる	55.6 %
第2位	経費を節減する	40.7 %	経費を節減する	34.5 %	経費を節減する	33.3 %	人材を確保する	40.7 %
第3位	人材を確保する	22.2 %	技術力を高める	27.6 %	技術力を高める	29.6 %	経費を節減する	22.2 %
第4位	新しい工法を導入する	22.2 %	情報力を強化する	27.6 %	人材を確保する	18.5 %	技術力を高める	14.8 %
第5位	技術力を高める	18.5 %	人材を確保する	24.1 %	情報力を強化する	18.5 %	新しい工法を導入する	7.4 %
							情報力を強化する	7.4 %

不動産業

業況

業況は前期同様の低調感が続いた。DIは前期比1.2ポイント増の $\Delta 24.0$ となった。全都との比較では、区が11ポイント下回った。

売上額と収益

売上額、収益はともに大きく持ち直した。DIは売上額が前期比12.3ポイント増の $\Delta 18.3$ 、収益は同12.3ポイント増の $\Delta 5.2$ となった。

価格動向

販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇が大きく強まった。DIは販売価格が前期比1.5ポイント増の10.0、仕入価格は同8.4ポイント増の20.0となった。

資金繰り・借入金

資金繰りは窮屈感がかなり強まり、DIは前期比11.5ポイント減の $\Delta 16.6$ となった。借入難易度は厳しさが大きく強まり、DIは同18.7ポイント減の $\Delta 18.7$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は、同3.7ポイント増の41.2%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

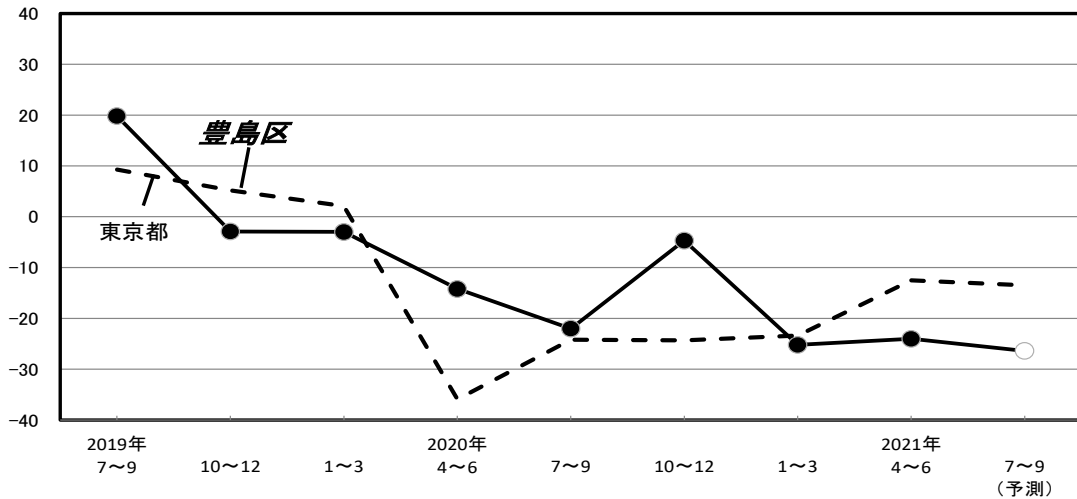
経営上の問題点は、「商品物件の不足」が47.1%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が35.3%、「商品物件の高騰」が29.4%で続いた。

重点経営施策は、「宣伝・広告を強化する」が41.2%で最も高い。次いで「情報力を強化する」「経費を節減する」がともに35.5%、「人材を確保する」が23.5%で続いた。

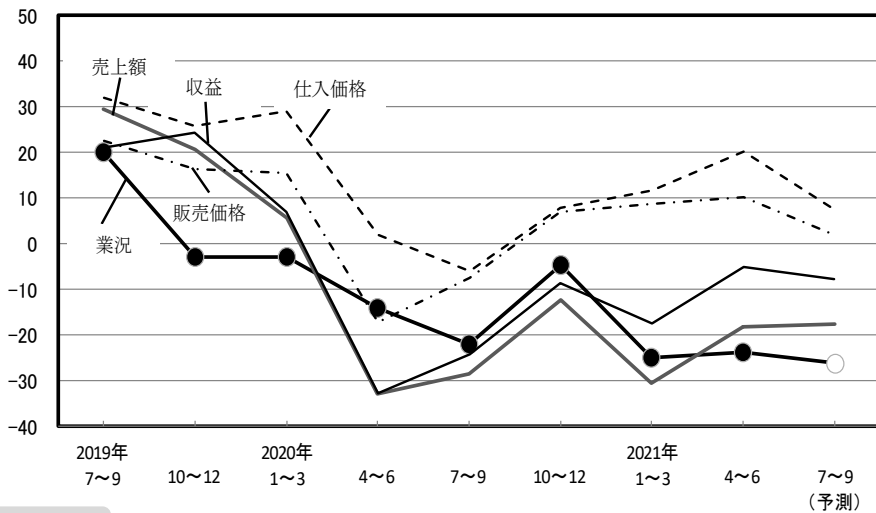
来期の見通し

来期について、業況は低調感がやや強まり、売上額は今期同様の減少幅で推移し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

	2020年7~9月期		2020年10~12月期		2021年1~3月期		2021年4~6月期	
第1位	同業者間の競争の激化	31.3 %	商品物件の不足	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	商品物件の不足	47.1 %
第2位	商品物件の不足	25.0 %	同業者間の競争の激化	37.5 %	商品物件の不足	37.5 %	売上の停滞・減少	35.3 %
第3位	商品物件の高騰	18.8 %	商品物件の高騰	31.3 %	商品物件の高騰	31.3 %	商品物件の高騰	29.4 %
第4位	大手企業との競争の激化	18.8 %	利幅の縮小	18.8 %	売上の停滞・減少	25.0 %	同業者間の競争の激化	23.5 %
第5位	売上の停滞・減少	18.8 %	大手企業との競争の激化	18.8 %	利幅の縮小	12.5 %	利幅の縮小	17.6 %
			売上の停滞・減少	18.8 %	大手企業との競争の激化	12.5 %		

重点経営施策

	2020年7~9月期		2020年10~12月期		2021年1~3月期		2021年4~6月期	
第1位	情報力を強化する	37.5 %	情報力を強化する	50.0 %	経費を節減する	56.3 %	宣伝・広告を強化する	41.2 %
第2位	経費を節減する	37.5 %	経費を節減する	37.5 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	35.3 %
第3位	宣伝・広告を強化する	18.8 %	宣伝・広告を強化する	31.3 %	宣伝・広告を強化する	31.3 %	経費を節減する	35.3 %
第4位	販路を広げる	18.8 %	販路を広げる	18.8 %	販路を広げる	25.0 %	人材を確保する	23.5 %
第5位	労働条件を改善する	12.5 %	不動産の有効活用を図る	6.3 %	人材を確保する	12.5 %	販路を広げる	17.6 %
			機械化を推進する	6.3 %				
			労働条件を改善する	6.3 %				

日銀短観

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2021年3月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
大企業						
製造業	5	4	14	9	13	-1
非製造業	-1	-1	1	2	3	2
全産業	2	2	8	6	8	0
中堅企業						
製造業	-2	-6	5	7	-1	-6
非製造業	-11	-12	-8	3	-8	0
全産業	-8	-9	-3	5	-5	-2
中小企業						
製造業	-13	-12	-7	6	-6	1
非製造業	-11	-16	-9	2	-12	-3
全産業	-12	-15	-8	4	-10	-2
全規模合計						
製造業	-6	-7	2	8	0	-2
非製造業	-9	-12	-7	2	-9	-2
全産業	-8	-10	-3	5	-5	-2

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2021年3月調査		2021年6月調査			
		最近	先行き	最近	先行き		変化幅
					最近	変化幅	
国内での製商品・サービス需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-26	-27	-21	5	-21	0
	うち素材業種	-28	-29	-23	5	-23	0
	加工業種	-24	-25	-18	6	-19	-1
	非製造業	-25	-26	-22	3	-22	0
海外での製商品需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-18	-18	-9	9	-10	-1
	うち素材業種	-22	-24	-12	10	-13	-1
	加工業種	-17	-14	-8	9	-9	-1
製商品在庫水準判断 〔「過大」-「不足」〕	製造業	13	/	10	-3	/	/
	うち素材業種	13	/	9	-4	/	/
	加工業種	13	/	11	-2	/	/
製商品流通在庫水準判断 〔「過大」-「不足」〕	製造業	16	/	8	-8	/	/
	うち素材業種	18	/	10	-8	/	/
	加工業種	14	/	7	-7	/	/
販売価格判断 〔「上昇」-「下落」〕	製造業	0	2	5	5	8	3
	うち素材業種	6	10	15	9	19	4
	加工業種	-5	-4	-2	3	1	3
	非製造業	-5	-4	-1	4	0	1
仕入価格判断 〔「上昇」-「下落」〕	製造業	29	36	43	14	45	2
	うち素材業種	35	39	49	14	47	-2
	加工業種	24	33	39	15	43	4
	非製造業	18	21	25	7	28	3

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2020年度		2021年度		
		上期	下期	上期	下期	下期
円/ ドル	2021年3月調査	106.66	107.00	106.32	106.07	106.04
	2021年6月調査	106.82	107.04	106.61	106.71	106.70
円/ ユーロ	2021年3月調査	121.76	121.06	122.47	123.10	123.09
	2021年6月調査	122.58	121.25	123.90	125.27	125.28

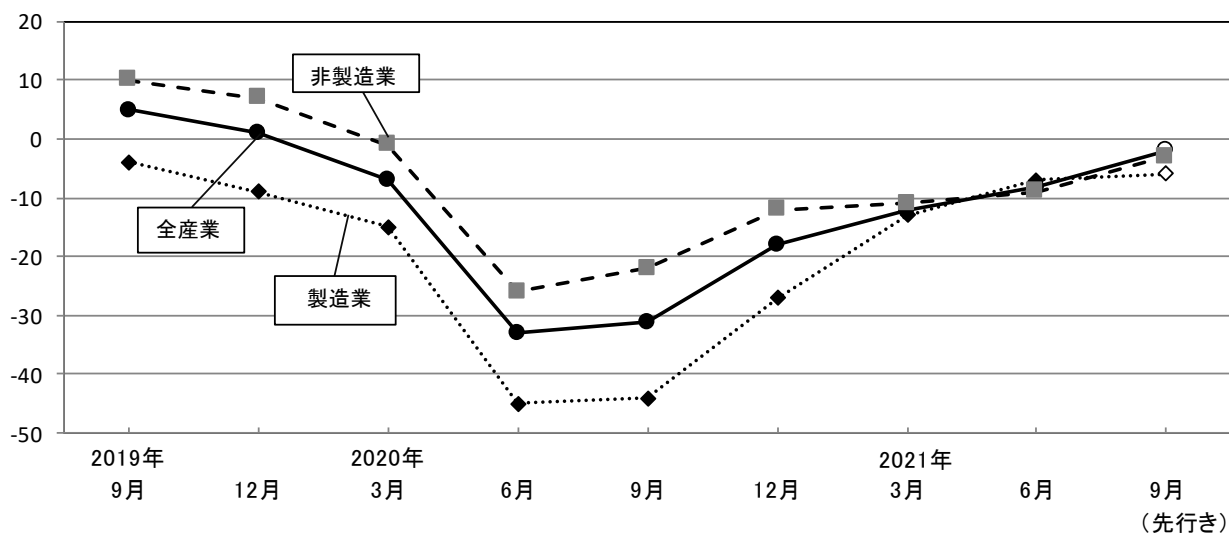
[調査対象企業数]

(2021年6月調査)

調査対象企業数

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,888社	5,519社	9,407社	99.2%
うち大企業	986社	886社	1,872社	99.0%
中堅企業	1,013社	1,628社	2,641社	99.1%
中小企業	1,889社	3,005社	4,894社	99.4%

[業況判断の推移(中小企業)]



全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第184回全国中小企業景気動向調査		2021年4~6月期実績・2021年7~9月期見通し
全体	今期の業況判断DIは△31.6で、前期比5.5ポイントの改善と、厳しい水準のなかでの改善となった。	
業種別	全6業種中、小売業で小幅悪化がみられたものの、それ以外の5業種では改善した。最も改善幅が大きかったのは製造業(9.8ポイント)、次いで卸売業(7.4ポイント)であった。	
地域別	全11地域中、四国で小幅悪化したものの、それ以外の10地域では改善した。最も改善幅が大きかったのは、北海道(8.6ポイント)、次いで東北(8.1ポイント)であった。	

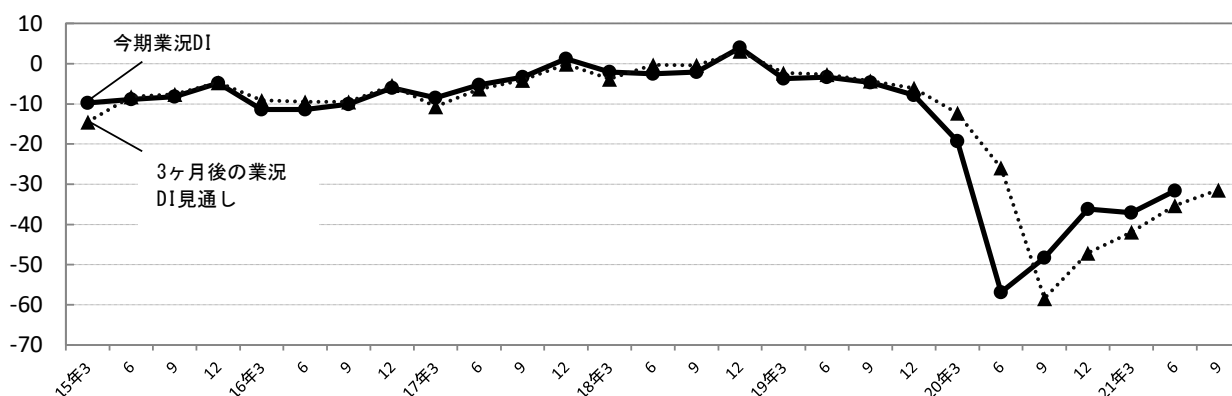
【調査の概要】

調査方法	聴き取り調査		
調査期間	対象数	有効回答数	回答率
2021年6月1~7日	15,309社	13,760社	89.9%

※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は71.5%

■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の6県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の5県を指す。

【業況DI(全国)】



業種別・地域別の業況DI

	調査年月	東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州
		総合	前期 '21/03	-44.0	-37.1	-36.5	-43.3	-28.9	-40.3	-41.8	-33.6	-39.3	-39.0	-30.2
	今期 '21/06	-32.7	-31.6	-27.6	-35.2	-24.2	-33.5	-38.6	-28.7	-33.9	-33.6	-31.5	-21.8	-30.6
	見通し '21/09	-30.4	-31.4	-28.4	-34.8	-25.4	-31.3	-38.5	-32.0	-33.8	-36.1	-33.6	-19.8	-28.9
製造業	前期 '21/03	-50.2	-42.4	-47.6	-56.6	-33.3	-46.2	-46.5	-35.1	-41.9	-41.8	-37.7	-23.6	-40.9
	今期 '21/06	-37.8	-32.6	-29.6	-36.7	-13.6	-38.1	-42.7	-27.5	-32.0	-31.6	-33.3	-26.5	-40.5
	見通し '21/09	-33.7	-29.9	-23.1	-35.0	-11.1	-34.4	-37.8	-28.4	-32.1	-31.0	-35.0	-16.7	-30.0
卸売業	前期 '21/03	-46.9	-46.0	-43.0	-59.7	-27.1	-47.2	-55.7	-45.0	-49.7	-50.0	-37.9	-28.9	-47.0
	今期 '21/06	-38.2	-38.6	-32.7	-47.9	-40.2	-37.6	-51.2	-34.8	-41.3	-36.3	-42.9	-17.1	-42.4
	見通し '21/09	-33.7	-37.4	-32.7	-39.3	-43.3	-33.4	-48.8	-36.1	-40.1	-38.5	-42.9	-18.4	-45.5
小売業	前期 '21/03	-50.2	-44.3	-41.4	-48.1	-31.7	-47.5	-48.7	-32.8	-49.1	-56.3	-50.7	-41.5	-35.9
	今期 '21/06	-42.2	-46.3	-46.0	-61.0	-42.9	-44.6	-51.7	-31.5	-52.3	-50.5	-56.7	-43.6	-42.5
	見通し '21/09	-40.3	-46.7	-56.2	-57.2	-40.8	-41.4	-48.3	-40.3	-49.3	-55.7	-63.3	-43.6	-42.5
サービス業	前期 '21/03	-45.7	-48.2	-51.3	-64.0	-45.4	-42.7	-57.8	-38.5	-55.4	-51.2	-33.3	-42.1	-58.3
	今期 '21/06	-35.8	-42.1	-45.8	-44.7	-41.9	-36.8	-50.0	-39.7	-45.5	-58.3	-37.3	-31.5	-49.1
	見通し '21/09	-33.4	-41.1	-45.8	-46.5	-41.9	-34.5	-50.0	-40.2	-43.0	-55.6	-35.3	-32.9	-50.9
建設業	前期 '21/03	-27.3	-13.1	-6.7	2.6	-15.5	-19.6	-18.4	-21.5	-14.9	-17.6	-4.2	-7.4	3.8
	今期 '21/06	-9.8	-10.7	4.1	-1.3	-16.2	-13.4	-14.9	-20.6	-17.4	-13.1	-6.3	-0.9	3.1
	見通し '21/09	-11.4	-13.7	4.5	-8.4	-21.6	-14.4	-23.8	-26.0	-22.1	-15.2	-10.9	0.0	3.8
不動産業	前期 '21/03	-23.4	-14.7	-12.7	-16.4	-10.3	-21.0	-8.2	-22.1	-16.3	-1.6	-4.3	-8.2	-6.6
	今期 '21/06	-12.5	-9.2	-7.4	-10.8	-1.2	-11.7	-4.8	-16.1	-10.8	-10.9	-5.1	-4.2	-1.3
	見通し '21/09	-13.5	-14.7	-16.7	-16.2	-13.3	-15.7	-16.1	-22.6	-10.8	-27.3	-5.1	-8.3	-6.7

東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

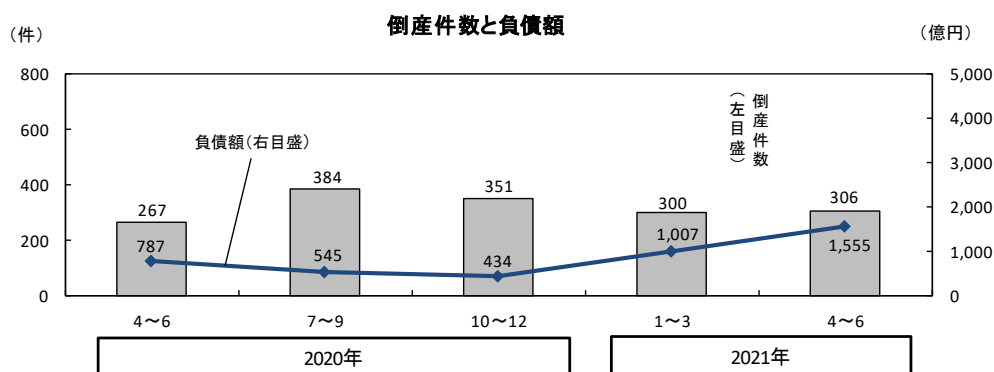
「東京都」の企業倒産動向について(2021年4～6月)

1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は306件、負債額合計は1,555億3,200万円となった。件数は前期比2.0%増、前年同期比14.6%増となった。負債額合計は前期比54.4%増、前年同期比97.6%増となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期		
	2020年4～6月	2021年1～3月	2021年4～6月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
件数(単位:件)	267	300	306	2.0%	14.6%
負債額(単位:百万円)	78,727	100,757	155,532	54.4%	97.6%



2. 原因別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2020年4～6月	2021年1～3月	2021年4～6月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
放漫経営	21	18	20	11.1%	-4.8%
過小資本	6	7	7	0.0%	16.7%
他社倒産の余波	25	18	13	-27.8%	-48.0%
既往のシワ寄せ	25	26	45	73.1%	80.0%
販売不振	184	219	214	-2.3%	16.3%
売掛金等回収難	2	3	1	-66.7%	-50.0%
信用性低下	1	3	1	-66.7%	0.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	0	-100.0%	-
その他	3	5	5	0.0%	66.7%
合計	267	300	306	2.0%	14.6%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期		
	2020年4～6月	2021年1～3月	2021年4～6月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
放漫経営	11,091	62,617	17,103	-72.7%	54.2%
過小資本	8,563	1,222	1,077	-11.9%	-87.4%
他社倒産の余波	4,349	1,472	1,485	0.9%	-65.9%
既往のシワ寄せ	9,800	6,807	117,616	1627.9%	1100.2%
販売不振	44,354	27,542	17,468	-36.6%	-60.6%
売掛金等回収難	239	66	23	-65.2%	-90.4%
信用性低下	35	607	361	-40.5%	931.4%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	200	0	-100.0%	-
その他	296	224	399	78.1%	34.8%
合計	78,727	100,757	155,532	54.4%	97.6%

3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2020年4～6月	前期 2021年1～3月	当期		
			2021年4～6月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	20	19	23	21.1%	15.0%
卸売業	57	53	50	-5.7%	-12.3%
小売業	25	35	37	5.7%	48.0%
サービス業	52	68	56	-17.6%	7.7%
建設業	24	32	39	21.9%	62.5%
不動産業	17	19	17	-10.5%	0.0%
情報通信業・運輸業	27	36	35	-2.8%	29.6%
宿泊業・飲食サービス業	30	22	30	36.4%	0.0%
その他	15	16	19	18.8%	26.7%
合計	267	300	306	2.0%	14.6%

負債額 (単位:百万円)	前年同期 2020年4～6月	前期 2021年1～3月	当期		
			2021年4～6月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	5,913	3,918	11,480	193.0%	94.1%
卸売業	16,625	4,644	6,305	35.8%	-62.1%
小売業	23,496	49,296	2,004	-95.9%	-91.5%
サービス業	8,302	20,528	17,445	-15.0%	110.1%
建設業	2,226	2,293	3,974	73.3%	78.5%
不動産業	3,061	3,159	2,315	-26.7%	-24.4%
情報通信業・運輸業	3,526	9,003	8,680	-3.6%	146.2%
宿泊業・飲食サービス業	8,930	7,050	102,705	1356.8%	1050.1%
その他	6,648	866	624	-27.9%	-90.6%
合計	78,727	100,757	155,532	54.4%	97.6%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	所在地	業種	負債額
(株)東京商事	中央区	ホテル経営ほか	100,483
(株)グリーンインフラレンディング	港区	ソーシャルレンディング	12,800
(株)パネイル	中央区	電力需給管理システム開発ほか	6,145

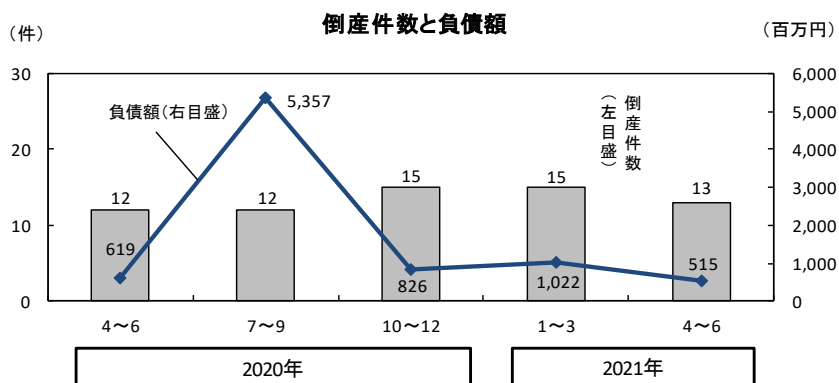
「豊島区」の企業倒産動向について(2021年4～6月)

1. 概況

豊島区内の企業倒産は13件(前期比13.3%減、前年同期比8.3%増)、負債総額は5億1,500万円(同49.6%減、同16.8%減)となった。業種別では、小売業が3件となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2020年4～6月	2021年1～3月	2021年4～6月		
件数(単位:件)	12	15	13	-13.3%	8.3%
負債額(単位:百万円)	619	1,022	515	-49.6%	-16.8%



2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2020年4～6月	2021年1～3月	2021年4～6月		
製造業	0	0	1	-	-
卸売業	5	0	1	-	-80.0%
小売業	1	1	3	200.0%	200.0%
サービス業	0	4	2	-50.0%	-
建設業	4	1	2	100.0%	-50.0%
不動産業	1	2	2	0.0%	100.0%
情報通信業・運輸業	0	0	0	-	-
宿泊業・飲食サービス業	1	4	0	-100.0%	-100.0%
その他	0	3	2	-33.3%	-
合計	12	15	13	-13.3%	8.3%

負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2020年4～6月	2021年1～3月	2021年4～6月		
製造業	0	0	25	-	-
卸売業	285	0	50	-	-82.5%
小売業	10	10	101	910.0%	910.0%
サービス業	0	181	47	-74.0%	-
建設業	194	317	42	-86.8%	-78.4%
不動産業	110	360	216	-40.0%	96.4%
情報通信業・運輸業	0	0	0	-	-
宿泊業・飲食サービス業	20	113	0	-100.0%	-100.0%
その他	0	41	34	-17.1%	-
合計	619	1,022	515	-49.6%	-16.8%

3. 地域別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2020年4～6月	前期 2021年1～3月	当期 2021年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	1	-	-
巣鴨	1	2	3	50.0%	200.0%
西巣鴨	0	2	0	-100.0%	-
北大塚	0	1	1	0.0%	-
南大塚	1	2	1	-50.0%	0.0%
上池袋	1	1	0	-100.0%	-100.0%
東池袋	5	2	2	0.0%	-60.0%
南池袋	0	1	1	0.0%	-
西池袋	0	1	0	-100.0%	-
池袋	1	2	2	0.0%	100.0%
池袋本町	1	0	1	-	0.0%
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	0	0	1	-	-
目白	0	0	0	-	-
南長崎	1	0	0	-	-100.0%
長崎	0	1	0	-100.0%	-
千早	0	0	0	-	-
要町	0	0	0	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	1	0	0	-	-100.0%
合計	12	15	13	-13.3%	8.3%
負債額 (単位:百万円)	前年同期 2020年4～6月	前期 2021年1～3月	当期 2021年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	25	-	-
巣鴨	10	430	212	-50.7%	2020.0%
西巣鴨	0	31	0	-100.0%	-
北大塚	0	317	30	-90.5%	-
南大塚	10	20	50	150.0%	400.0%
上池袋	30	30	0	-100.0%	-100.0%
東池袋	365	40	36	-10.0%	-90.1%
南池袋	0	25	20	-20.0%	-
西池袋	0	10	0	-100.0%	-
池袋	35	66	94	42.4%	168.6%
池袋本町	30	0	11	-	-63.3%
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	0	0	37	-	-
目白	0	0	0	-	-
南長崎	120	0	0	-	-100.0%
長崎	0	53	0	-100.0%	-
千早	0	0	0	-	-
要町	0	0	0	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	19	0	0	-	-100.0%
合計	619	1,022	515	-49.6%	-16.8%

4. 主な倒産(負債額上位3社)

(負債単位:百万円)

企業名	業種	負債額
(株)ワイザー	不動産売買	186
(株)天鈴	薬局経営	80
西岡真珠(株)	真珠製品卸	50

東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

「東京都」の新設法人について(2021年1～3月)

1. 概況

2021年1～3月の東京都内の新設法人数は10,716件で、前期比0.7%減、前年同期比1.7%増となった。業種別では、その他が前期比12.4%増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2020年1～3月	前期 2020年10～12月	当期 2021年1～3月	比率	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	669	697	693	-0.6%	3.6%
卸売業	383	413	432	4.6%	12.8%
小売業	636	804	757	-5.8%	19.0%
サービス業	3,215	3,503	3,431	-2.1%	6.7%
建設業	408	498	430	-13.7%	5.4%
不動産業	1,387	1,074	1,117	4.0%	-19.5%
情報通信業・運輸業	1,793	1,906	1,873	-1.7%	4.5%
宿泊業・飲食サービス業	660	694	632	-8.9%	-4.2%
その他	1,383	1,202	1,351	12.4%	-2.3%
合計	10,534	10,791	10,716	-0.7%	1.7%

「豊島区」の新設法人について(2021年1～3月)

1. 概況

2021年1～3月の豊島区内の新設法人数は372件で、前期比2.2%増、前年同期比6.0%増となった。業種別では、卸売業が前期比66.7%増となった。地域別では、北大塚、南大塚、池袋、池袋本町、雑司が谷で、前期比・前年同期比ともに増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2020年1～3月	前期 2020年10～12月	当期 2021年1～3月	比率	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	7	20	16	-20.0%	128.6%
卸売業	25	18	30	66.7%	20.0%
小売業	21	29	34	17.2%	61.9%
サービス業	104	123	123	0.0%	18.3%
建設業	14	14	11	-21.4%	-21.4%
不動産業	33	32	39	21.9%	18.2%
情報通信業・運輸業	72	71	71	0.0%	-1.4%
宿泊業・飲食サービス業	39	31	27	-12.9%	-30.8%
その他	36	26	21	-19.2%	-41.7%
合計	351	364	372	2.2%	6.0%

3. 地域別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2020年1～3月	前期 2020年10～12月	当期 2021年1～3月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	12	10	11	10.0%	-8.3%
巣鴨	18	18	16	-11.1%	-11.1%
西巣鴨	3	7	4	-42.9%	33.3%
北大塚	16	17	19	11.8%	18.8%
南大塚	27	19	39	105.3%	44.4%
上池袋	11	11	7	-36.4%	-36.4%
東池袋	76	70	76	8.6%	0.0%
南池袋	27	48	37	-22.9%	37.0%
西池袋	44	31	37	19.4%	-15.9%
池袋	45	53	59	11.3%	31.1%
池袋本町	4	7	11	57.1%	175.0%
雑司が谷	4	4	5	25.0%	25.0%
高田	14	14	9	-35.7%	-35.7%
目白	11	17	15	-11.8%	36.4%
南長崎	13	9	7	-22.2%	-46.2%
長崎	6	14	1	-92.9%	-83.3%
千早	4	7	7	0.0%	75.0%
要町	6	3	5	66.7%	-16.7%
高松	10	2	4	100.0%	-60.0%
千川	0	3	3	0.0%	0.0%
合計	351	364	372	2.2%	6.0%

4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2020年1～3月	前期 2020年10～12月	当期 2021年1～3月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	290	309	310	0.3%	6.9%
女性	60	55	60	9.1%	0.0%
法人	1	0	2	0.0%	100.0%
不明	0	0	0	0.0%	0.0%
合計	351	364	372	2.2%	6.0%

特別調査「中小企業の事業継続について」

問 1. 事業継続及び貴社の業歴について

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	事業継続					貴社の業歴				
	強く危機を感じている	やや危機を感じている	あまり危機を感じていない	全く危機を感じていない	むしろ好機と感じている	10年未満	10年以上30年未満	30年以上50年未満	50年以上100年未満	100年以上
全体	6.3	47.3	42.0	3.9	-	0.5	21.5	36.1	37.1	1.0
製造業	8.3	41.7	43.8	6.3	-	-	14.6	37.5	45.8	-
卸売業	-	36.4	63.6	-	-	-	27.3	18.2	45.5	9.1
小売業	6.1	53.1	40.8	-	-	2.0	12.2	42.9	38.8	2.0
サービス業	7.4	48.1	37.0	5.6	-	-	29.6	31.5	29.6	-
建設業	3.8	57.7	38.5	-	-	-	19.2	38.5	42.3	-
不動産業	5.9	35.3	47.1	11.8	-	-	41.2	35.3	17.6	-

現下の状況を受けて、事業継続についてどう感じているかを尋ねたところ、全体では「やや危機を感じている」が47.3%と最多となり、次いで「あまり危機を感じていない」が42.0%となった。

業種別では、小売業、サービス業、建設業で「やや危機を感じている」が最多となり、小売業、建設業で5割を超えた。卸売業では「あまり危機を感じていない」が6割を超え、比較的高い割合となった。

業歴については、「50年以上100年未満」が37.1%で最多となり、次いで「30年以上50年未満」が36.1%、「10年以上30年未満」が21.5%となった。

業種別では、製造業、卸売業、建設業で「50年以上100年未満」、小売業、サービス業で「30年以上50年未満」、不動産業で「10年以上30年未満」が、それぞれ最多となった。

問 2. 事業継続を困難化させる要因（リスク）

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	事業所の使用不能	経営者の離脱	仕入や調達の困難化	社内の不正行為	インフラ(電気・水道・通信等)の障害	物流の停止	従業員の参集不能	販売先の倒産	社内設備やシステムの故障	特にリスクは意識していない
全体	10.7	13.6	20.9	0.5	7.8	17.0	8.3	18.0	11.7	35.0
製造業	4.1	10.2	20.4	2.0	14.3	18.4	8.2	30.6	20.4	26.5
卸売業	9.1	9.1	9.1	-	-	18.2	18.2	18.2	-	54.5
小売業	10.0	12.0	32.0	-	6.0	36.0	6.0	18.0	6.0	26.0
サービス業	24.5	15.1	5.7	-	9.4	7.5	7.5	11.3	9.4	47.2
建設業	-	19.2	26.9	-	-	3.8	15.4	15.4	7.7	34.6
不動産業	5.9	17.6	35.3	-	5.9	5.9	-	5.9	23.5	35.3

事業継続を困難化させる要因（リスク）については、全体では「仕入や調達の困難化」が20.9%と最多で、次いで「販売先の倒産」が18.0%、「物流の停止」が17.0%となった。なお「特にリスクは意識していない」は35.0%であった。

業種別では、製造業で「販売先の倒産」、小売業で「物流の停止」、不動産業で「仕入や調達の困難化」が、それぞれ3割を超えて最多となった。サービス業では「事業所の使用不能」が2割半ばと比較的高くなっている。卸売業では「特にリスクは意識していない」が5割半ばと他に比べ高い割合となった。

問 3. 災害に備えてどのような対策を取っているか

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	建物や設備の耐震化	技術や情報のバックアップ	社内の連絡体制の整備	損害保険への加入	必要な資金の確保	取引先との事前の協議	原材料等の代替調達先確保	自然災害を想定した訓練	その他	特に対策は取っていない
全体	8.2	12.6	27.1	20.3	27.1	6.3	6.8	3.4	0.5	32.4
製造業	8.3	14.6	35.4	16.7	35.4	12.5	10.4	2.1	-	18.8
卸売業	18.2	27.3	36.4	18.2	27.3	-	18.2	9.1	-	27.3
小売業	6.0	4.0	22.0	12.0	34.0	8.0	4.0	6.0	-	40.0
サービス業	13.0	13.0	20.4	20.4	14.8	1.9	5.6	-	1.9	44.4
建設業	3.7	14.8	29.6	29.6	25.9	7.4	3.7	-	-	33.3
不動産業	-	17.6	29.4	41.2	23.5	-	5.9	11.8	-	11.8

災害に備えて取っている対策については、全体では「社内の連絡体制の整備」「必要な資金の確保」がともに27.1%で最多となり、次いで「損害保険への加入」が20.3%であった。なお「特に対策は取っていない」が32.4%であった。

業種別では、製造業では「社内の連絡体制の整備」「必要な資金の確保」が同率（35.4%）で最多となった。卸売業では「社内の連絡体制の整備」が3割半ば、不動産業では「損害保険への加入」が4割強でそれぞれ最多となった。小売業とサービス業では「特に対策は取っていない」が4割以上を占めた。

問4. BCP作成実施のきっかけ及び現在の状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

（%）	BCPを作成（予定を含む）している【実施のきっかけ】						BCPを作成していない【現在の状況】			
	行政からの薦め	業界団体からの薦め	取引先からの要求	他社が災害・被害を受けた	自社が災害・被害にあった	その他	日常業務が忙しく余裕がない	作成のための人材がいない	BCPについてよくわからない	当社には必要ない
全体	1.5	1.5	1.0	1.0	0.5	3.0	14.3	10.8	31.5	35.0
製造業	2.1	2.1	4.3	2.1	2.1	6.4	17.0	17.0	31.9	14.9
卸売業	-	9.1	-	-	-	-	36.4	-	27.3	27.3
小売業	-	2.0	-	-	-	2.0	16.3	10.2	26.5	42.9
サービス業	1.9	-	-	-	-	-	7.7	11.5	25.0	53.8
建設業	3.7	-	-	-	-	3.7	11.1	7.4	48.1	25.9
不動産業	-	-	-	5.9	-	5.9	11.8	5.9	41.2	29.4

BCPの作成状況については、全体では「BCPを作成（予定を含む）している」企業は8.5%、「BCPを作成していない」企業は91.6%であった。「BCPを作成（予定を含む）している」企業の実施のきっかけについては、いずれの項目も3%以下と低い割合となった。「BCPを作成していない」企業の現在の状況については、「当社には必要ない」が35.0%と最多で、次いで「BCPについてよくわからない」が31.5%であった。

業種別では、「BCPを作成（予定を含む）している」企業は、製造業で2割弱と比較的高く、「BCPを作成していない」企業は、小売業、サービス業とともに9割半ばを超えた。「BCPを作成していない」企業の現在の状況については、小売業、サービス業では「当社には必要ない」、製造業、建設業、不動産業では「BCPについてよくわからない」、卸売業では「日常業務が忙しく余裕がない」が、それぞれ最多となった。

問5. 事業継続にあたり頼りにしている相談先

※網掛け部分は全体平均以上を示す

（%）	地方自治体	商工会・商工会議所	業界団体・同業他社	取引先	警察署・消防署	金融機関	税理士・公認会計士	弁護士	診断士等コンサルタント	特にない
全体	6.8	3.9	11.6	9.7	1.0	58.9	58.9	1.9	1.0	14.0
製造業	2.0	4.1	8.2	12.2	-	63.3	59.2	2.0	-	10.2
卸売業	-	-	10.0	30.0	-	30.0	100.0	10.0	-	-
小売業	8.0	4.0	16.0	4.0	2.0	72.0	66.0	-	4.0	6.0
サービス業	13.0	3.7	9.3	7.4	1.9	51.9	51.9	1.9	-	18.5
建設業	3.7	-	11.1	3.7	-	59.3	44.4	3.7	-	25.9
不動産業	5.9	11.8	17.6	23.5	-	47.1	58.8	-	-	23.5

事業継続にあたり頼りにしている相談先については、全体では「金融機関」「税理士・公認会計士」がともに58.9%と最多で、次いで「業界団体・同業他社」が11.6%であった。なお、「特にない」は14.0%であった。

業種別では、製造業、小売業、建設業では「金融機関」、卸売業、不動産業では「税理士・公認会計士」がそれぞれ5割を超えて最多となった。サービス業では「金融機関」「税理士・公認会計士」が同率（51.9%）で最多となった。卸売業、不動産業では「取引先」が2割を超え、比較的高くなっている。

中小企業景況調査比較表

製造業 [2021年4~6月期]

[今期の景況]

	全体		出版、印刷、製版、製 本業		一般、金型、電気、輸 送、精密機械	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-44	-38	-28	-47	-31	-27
売上額	-41	-33	-31	-40	-31	-25
受注残	-31	-29	-23	-37	-11	-18
収益	-28	-32	-32	-37	-28	-24
販売価格	-9	-7	-11	-9	-8	-4
原材料価格	-1	10	-12	3	-2	14
原材料在庫	-6	-5	6	0	-3	-2
資金繰り	-23	-18	-21	-22	-39	-13
雇用						
残業時間	-10	-16	-8	-18	0	-12
人手	2	-5	8	-3	10	-6
同期比						
売上額	-38	-32	-33	-39	-10	-23
収益	-28	-32	-33	-38	-10	-24
経営上の問題点						
① 売上の停滞・減少	52	54	58	65	50	51
② 同業者間の競争の激化	24	24	8	33	40	23
③ 利幅の縮小	20	13	-	14	20	12
④ 工場・機械の狭小・老朽化	10	9	-	6	30	10
⑤ 原材料高	8	13	-	5	-	12
重点経営施策						
① 販路を広げる	52	61	42	65	60	60
② 経費を節減する	42	45	33	51	20	41
③ 新製品・技術を開発する	20	12	17	14	-	14
④ 情報力を強化する	14	15	17	18	10	15
⑤ 人材を確保する	12	11	-	8	20	14
借入の難易度	11	1	9	-4	0	5

[来期の景況見通し]

業況	-44	-34	-40	-43	-13	-20
売上額	-23	-27	-41	-32	-2	-18
受注残	-18	-24	-14	-28	-5	-14
収益	-25	-26	-44	-30	-4	-19
販売価格	-8	-6	-11	-7	-9	-3
原材料価格	0	8	-10	4	-4	12
原材料在庫	-8	-5	5	0	-2	-3
資金繰り	-10	-17	-6	-19	-20	-14
雇用						
残業時間	-10	-14	-8	-13	0	-11
人手	2	-5	8	-3	10	-7

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 [2021年4~6月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		-39	-38
売上額		-24	-33
収益		-19	-32
販売価格		3	-1
仕入価格		37	14
在庫		7	5
資金繰り		8	-10
雇 用	残業時間	0	-13
	人手	0	-6
同 期 比	売上額	-18	-28
	収益	-36	-29
販売価格		9	-1
経 営 上 の 問 題 点	① 利幅の縮小	46	17
	② 売上の停滞・減少	46	55
	③ 仕入先からの値上げ要請	27	10
	④ 天候の不順	18	1
	⑤ 販売商品の不足	18	6
重 点 経 営 施 策	① 販路を広げる	55	64
	② 情報力を強化する	36	19
	③ 経費を節減する	36	46
	④ 品揃えを充実する	27	15
	⑤ 提携先を見つける	9	7
借入の難易度		25	2

[来期の景況見通し]

業況		-36	-34
売上額		-8	-24
収益		-5	-25
販売価格		2	-1
仕入価格		8	11
在庫		-2	3
資金繰り		7	-11
雇 用	残業時間	0	-11
	人手	0	-7

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業 [2021年4~6月期]

[今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	
業況	-38	-42	-71	-71	-39	-38	-59	-55	
売上額	-34	-39	-57	-61	-39	-37	-58	-55	
収益	-36	-38	-68	-60	-31	-37	-59	-54	
販売価格	-5	-4	-15	-6	-9	-3	-7	-15	
仕入価格	3	4	-13	4	10	6	-7	-6	
在庫	9	1	-12	4	17	1	25	6	
資金繰り	-21	-22	-30	-38	-28	-18	-15	-35	
雇用	残業時間	-14	-13	-13	-30	-12	-10	0	-13
	人手	-4	-4	-13	3	6	-7	-20	-3
同期比	売上額	-35	-38	-88	-60	-29	-38	-20	-47
	収益	-39	-38	-75	-59	-35	-39	-20	-43
	販売価格	-4	-7	-13	-11	-6	-6	0	-15
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	48	54	88	77	35	51	80	66
	② 商店街の集客力の低下	29	17	25	17	29	18	20	21
	③ 同業者間の競争の激化	25	22	38	15	6	21	-	19
	④ 大型店との競争の激化	21	21	13	7	29	26	-	20
	⑤ 商圏人口の減少	17	5	13	7	12	5	20	7
重点経営施策	① 経費を節減する	46	43	63	51	47	43	40	33
	② 商店街事業を活性化させる	25	13	25	13	12	14	40	16
	③ 宣伝・広告を強化する	23	22	13	22	24	20	20	26
	④ 品揃えを改善する	23	30	-	14	18	33	40	39
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	21	16	13	7	18	18	20	23
借入の難易度		0	-4	-14	-11	0	-5	25	-9

[来期の景況見通し]

業況	-34	-40	-71	-71	-36	-36	-48	-50	
売上額	-27	-33	-71	-57	-21	-30	-59	-38	
収益	-30	-33	-70	-56	-20	-30	-62	-40	
販売価格	-4	-5	-16	-7	-3	-3	-8	-12	
仕入価格	1	3	-11	3	9	4	-7	-4	
在庫	8	0	-13	1	9	-1	20	5	
資金繰り	-17	-20	-31	-38	-16	-18	-14	-29	
雇用	残業時間	-12	-11	-13	-23	-12	-10	0	-11
	人手	-2	-4	-13	0	6	-6	-20	-3

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業 [2021年4~6月期]

[今期の景況]

	全体		理容業		洗濯業		美容業	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-57	-36	-45	-51	-62	-65	-43	-51
売上額	-56	-33	-47	-49	-86	-55	-45	-48
収益	-52	-32	-37	-44	-100	-56	-42	-45
料金価格	-2	-3	3	0	1	2	6	-8
材料価格	1	4	3	3	-1	9	8	-4
資金繰り	-21	-13	-10	-21	-46	-38	-23	-20
雇用								
残業時間	-9	-16	-8	-13	0	-16	0	-10
人手	-4	-11	-15	-5	14	-4	20	-3
同期比								
売上額	-62	-30	-46	-47	-100	-44	-60	-31
収益	-58	-30	-46	-46	-100	-44	-60	-31
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	51	49	31	51	86	64	80	53
② 同業者間の競争の激化	26	30	31	35	29	38	20	33
③ 利幅の縮小	15	10	15	5	29	12	20	9
④ 店舗・設備の狭小・老朽化	13	5	15	6	14	8	20	4
⑤ 商圏人口の減少	13	3	31	8	14	4	-	4
重点経営施策								
① 経費を節減する	42	42	54	38	57	51	40	37
② 販路を広げる	40	42	31	18	29	47	40	26
③ 技術力を強化する	26	13	15	13	14	6	20	20
④ 宣伝・広告を強化する	18	19	15	27	43	30	-	27
⑤ 店舗・設備を改装する	11	5	15	5	14	7	-	5
借入の難易度	-5	0	-11	-4	-25	-6	0	-16

[来期の景況見通し]

業況	-53	-33	-49	-48	-56	-58	-46	-48
売上額	-45	-26	-40	-39	-72	-46	-44	-33
収益	-46	-25	-30	-34	-100	-48	-41	-30
料金価格	-2	-2	3	-1	-1	3	6	-4
材料価格	-1	5	1	2	-4	9	8	1
資金繰り	-21	-12	-11	-16	-45	-32	-22	-19
雇用								
残業時間	-9	-13	-8	-10	0	-15	0	-10
人手	-5	-11	-15	-5	14	-3	20	-2

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業 [2021年4~6月期]

[今期の景況]

	全体	
	豊島区	全都
業況	-39	-10
売上額	-35	-14
受注残	-31	-11
施工高	-28	-11
収益	-33	-16
請負価格	-17	-3
材料価格	6	20
在庫	-7	-2
資金繰り	-9	-2
雇用		
残業時間	-11	-12
人手	-19	-18
同期比		
売上額	-41	-18
収益	-33	-20
経営上の問題点		
① 売上の停滞・減少	48	37
② 同業者間の競争の激化	30	32
③ 人手不足	30	29
④ 利幅の縮小	22	15
⑤ 材料価格の上昇	15	20
重点経営施策		
① 販路を広げる	56	46
② 人材を確保する	41	36
③ 経費を節減する	22	42
④ 技術力を高める	15	19
⑤ 新しい工法を導入する	7	3
借入の難易度	12	8

[来期の景況見通し]

業況	-27	-11
売上額	-27	-12
受注残	-18	-12
施工高	-20	-10
収益	-22	-16
請負価格	-8	-4
材料価格	6	20
在庫	-8	-3
資金繰り	-13	-4
雇用		
残業時間	-7	-8
人手	-23	-20

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業 [2021年4~6月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		-24	-13
売上額		-18	-13
収益		-5	-13
販売価格		10	5
仕入価格		20	18
在庫		-34	-17
資金繰り		-17	-1
雇用	残業時間	-18	-10
	人手	-6	-5
同期比	売上額	-18	-14
	収益	-18	-16
経営上の問題点	① 商品物件の不足	47	31
	② 売上の停滞・減少	35	28
	③ 商品物件の高騰	29	16
	④ 同業者間の競争の激化	24	32
	⑤ 利幅の縮小	18	15
重点経営施策	① 宣伝・広告を強化する	41	28
	② 情報力を強化する	35	41
	③ 経費を節減する	35	29
	④ 人材を確保する	24	7
	⑤ 販路を広げる	18	31
借入の難易度		-19	7

[来期の景況見通し]

業況		-26	-14
売上額		-18	-13
収益		-8	-13
販売価格		2	3
仕入価格		7	14
在庫		-22	-17
資金繰り		-21	-1
雇用	残業時間	-6	-9
	人手	-6	-5

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

製造業 [2021年4~6月期]

項目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対前期比	2021年 12月~3月期
	7月~9月期	10月~12月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期				
業況	良	11.3	13.0	10.9	11.3	10.9	9.3	2.0	5.7	4.0	2.0	3.9	4.0	4.3	6.1	2.0	4.3		2.0	
	普通	71.7	61.1	61.8	66.1	58.2	64.8	50.0	60.3	42.0	38.0	41.2	46.0	38.3	40.8	52.0	41.3		50.0	
	悪	17.0	25.9	27.3	22.6	30.9	25.9	48.0	34.0	54.0	60.0	54.9	50.0	57.4	53.1	46.0	54.4		48.0	
	D・I	-5.7	-12.9	-16.4	-11.3	-20.0	-16.6	-46.0	-28.3	-50.0	-58.0	-51.0	-46.0	-53.1	-47.0	-44.0	-50.1		-46.0	
	修正値	-5.3	-17.8	-15.6	-11.9	-16.1	-13.1	-46.3	-25.3	-47.7	-56.8	-49.3	-45.5	-51.3	-45.0	-43.8	-48.1	7.5	-43.6	
	傾向値	-12.5		-12.4		-13.0		-17.6		-27.6		-37.4		-45.9		-49.8				
売上額	増加	11.1	10.9	12.7	11.1	12.7	10.9	4.0	12.7	8.0	2.0	7.8	4.0	4.3	9.8	8.0	8.5		8.0	
	変わらず	72.2	67.3	58.2	68.5	56.4	65.5	48.0	60.0	38.0	38.0	27.5	44.0	44.7	39.2	42.0	51.1		56.0	
	減少	16.7	21.8	29.1	20.4	30.9	23.6	48.0	27.3	54.0	60.0	64.7	52.0	51.0	51.0	50.0	40.4		36.0	
	D・I	-5.6	-10.9	-16.4	-9.3	-18.2	-12.7	-44.0	-14.6	-46.0	-58.0	-56.9	-48.0	-46.7	-41.2	-42.0	-31.9		-28.0	
	修正値	-5.5	-13.4	-14.9	-10.0	-18.2	-10.7	-42.8	-15.0	-43.7	-54.6	-53.7	-46.7	-47.4	-41.1	-40.8	-34.5	6.6	-23.3	
	傾向値	-13.0		-11.5		-11.6		-16.7		-26.1		-36.2		-44.8		-48.2				
受注残	増加	7.4	9.1	12.7	11.1	10.9	9.1	4.0	7.3	4.0	2.0	9.8	4.0	6.4	3.9	4.0	6.4		4.0	
	変わらず	75.9	69.1	65.5	68.5	70.9	70.9	54.0	74.5	48.0	54.0	39.2	48.0	53.2	54.9	58.0	61.7		70.0	
	減少	16.7	21.8	21.8	20.4	18.2	20.0	42.0	18.2	48.0	44.0	51.0	48.0	40.4	41.2	38.0	31.9		26.0	
	D・I	-9.3	-12.7	-9.1	-9.3	-7.3	-10.9	-38.0	-10.9	-44.0	-42.0	-41.2	-44.0	-34.0	-37.3	-34.0	-25.5		-22.0	
	修正値	-8.5	-12.7	-10.5	-10.9	-7.6	-9.7	-35.1	-11.0	-41.1	-37.4	-40.8	-43.0	-35.7	-36.7	-30.5	-28.3	5.2	-17.7	
	傾向値	-10.1		-11.1		-10.2		-12.8		-20.3		-28.6		-36.0		-38.8				
収益	増加	7.4	7.3	14.5	7.4	7.3	7.3	4.0	7.3	6.0	2.0	7.8	6.0	6.4	7.8	8.0	4.3		2.0	
	変わらず	74.1	70.9	60.0	70.4	65.4	63.6	54.0	67.2	48.0	44.0	41.2	52.0	46.8	49.1	56.0	55.3		66.0	
	減少	18.5	21.8	25.5	22.2	27.3	29.1	42.0	25.5	46.0	54.0	51.0	42.0	46.8	43.1	36.0	40.4		32.0	
	D・I	-11.1	-14.5	-11.0	-14.8	-20.0	-21.8	-38.0	-18.2	-40.0	-52.0	-43.2	-36.0	-40.4	-35.3	-28.0	-36.1		-30.0	
	修正値	-11.4	-15.3	-10.6	-16.6	-17.5	-16.2	-37.4	-20.4	-38.7	-48.6	-41.9	-36.7	-39.1	-32.1	-28.4	-38.0	10.7	-25.4	
	傾向値	-14.8		-14.4		-14.3		-17.3		-23.6		-31.3		-37.9		-39.2				
価格動向	販売価格	-1.8	-9.1	-1.8	-7.4	-9.1	-5.4	-8.0	-7.2	-8.0	-14.0	-3.9	-6.0	-8.5	-5.8	-10.0	-10.7		-10.0	
	修正値	-2.4	-10.4	-0.4	-6.8	-8.9	-6.2	-8.5	-5.6	-7.4	-13.1	-3.9	-5.8	-8.0	-7.6	-9.4	-9.1	-1.4	-8.0	
	傾向値	-4.7		-3.3		-2.9		-4.4		-6.0		-7.0		-7.2		-7.4				
	原材料価格	9.3	10.9	10.9	3.7	5.4	1.8	8.0	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.2	-3.9	2.0	-4.2		2.0	
	修正値	12.4	7.6	11.3	6.9	7.9	3.8	5.4	11.3	3.6	-1.8	0.9	3.2	-2.5	-1.5	-0.8	-5.0	1.7	-0.3	
	傾向値	14.5		13.5		11.6		9.2		7.2		4.7		2.2		0.2				
在庫金・繰り	原材料在庫数量	1.8	0.0	1.9	0.0	0.0	-1.9	6.0	1.9	0.0	4.0	3.9	0.0	-2.1	1.9	-6.0	-6.4		-8.0	
	修正値	1.6	-1.1	1.6	-0.6	1.1	-2.0	5.0	3.0	1.1	2.8	3.2	0.6	-0.2	1.9	-5.6	-4.6	-5.4	-7.6	
	資金繰り	0.0	-3.6	-5.4	-1.9	-3.6	-9.1	-20.0	-3.6	-20.4	-38.0	-21.6	-20.4	-17.0	-27.4	-22.0	-19.1		-10.0	
修正値	-1.3	-9.1	-4.7	-4.7	0.2	-7.7	-21.3	0.5	-19.9	-37.0	-20.2	-21.3	-15.1	-25.9	-22.6	-18.2	-7.5	-10.4		
前年同期比	売上額	-12.9		-14.6		-14.6		-50.0		-44.0		-54.8		-57.4		-38.0				
	収益	-9.3		-18.2		-14.5		-47.0		-40.0		-37.3		-53.1		-28.0				
雇用	残業時間	-3.7	-3.7	-9.0	-1.8	-5.4	-12.8	-28.0	0.0	-14.0	-27.1	-27.5	-18.0	-29.8	-23.5	-10.0	-23.4		-10.0	
	人手	-14.8	-15.1	-18.2	-13.2	-10.9	-16.3	0.0	-3.7	0.0	-2.0	-5.9	2.0	4.4	-3.9	2.0	4.4		2.0	
借入金	借入をした (%)	32.1	16.4	29.1	18.5	30.9	23.6	30.0	16.4	28.0	26.5	25.5	16.0	25.5	12.0	24.0	12.8		10.0	
	借入をしない (%)	67.9	83.6	70.9	81.5	69.1	76.4	70.0	83.6	72.0	73.5	74.5	84.0	74.5	88.0	76.0	87.2		90.0	
	借入難易度	10.4		12.5		12.3		8.5		20.0		10.9		11.6		11.2				
有効回答事業所数		54		55		55		51		50		51		47		50				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対前期比	2021年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.6	-5.5	-7.3	-3.7	-3.7	-7.3	-2.0	-3.7	-16.0	-2.0	-9.8	-12.0	-10.6	-7.8	-6.0	-8.5		-6.0	
	実施した・予定あり	13.5	11.1	13.0	17.6	25.5	22.6	24.5	13.0	20.4	20.8	22.0	14.6	17.4	18.4	24.5	15.6		10.6	
	事業用土地・建物	-	16.7	14.3	33.3	28.6	25.0	33.3	28.6	10.0	30.0	9.1	14.3	12.5	11.1	8.3	14.3		40.0	
	機械・設備の新・増設	14.3	-	14.3	-	14.3	16.7	8.3	14.3	40.0	10.0	45.5	14.3	50.0	33.3	41.7	42.9		20.0	
	機械・設備の更改	71.4	100.0	71.4	55.6	42.9	41.7	58.3	57.1	40.0	50.0	63.6	71.4	50.0	66.7	33.3	57.1		20.0	
	事務機器	42.9	33.3	28.6	22.2	21.4	33.3	16.7	14.3	20.0	10.0	9.1	14.3	12.5	11.1	16.7	-		-	
	車両	-	-	14.3	-	7.1	8.3	-	-	-	20.0	18.2	-	25.0	-	16.7	-		20.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	14.3		20.0
	実施しない・予定なし	86.5	88.9	87.0	82.4	74.5	77.4	75.5	87.0	79.6	79.2	78.0	85.4	82.6	81.6	75.5	84.4		89.4	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	37.0		36.4		45.5		49.0		48.0		47.1		51.1		52.0			
人手不足		20.4		21.8		21.8		21.6		18.0		13.7		6.4		8.0				
大手企業との競争の激化		7.4		5.5		3.6		5.9		4.0		2.0		2.1		-				
同業者間の競争の激化		29.6		30.9		30.9		23.5		30.0		29.4		31.9		24.0				
親企業による選別の強化		-		-		-		2.0		-		2.0		4.3		6.0				
輸入製品との競争の激化		5.6		3.6		1.8		-		4.0		2.0		2.1		-				
合理化の不足		5.6		9.1		5.5		5.9		6.0		5.9		6.4		8.0				
利幅の縮小		29.6		20.0		18.2		17.6		20.0		23.5		23.4		20.0				
原材高		13.0		12.7		14.5		15.7		12.0		5.9		6.4		8.0				
販売納入先からの値下げ要請		9.3		9.1		9.1		11.8		6.0		9.8		8.5		6.0				
仕入先からの値上げ要請		11.1		10.9		9.1		3.9		2.0		-		2.1		4.0				
人件費の増加		9.3		10.9		9.1		5.9		6.0		3.9		4.3		4.0				
人件費以外の経費の増加		5.6		1.8		3.6		2.0		2.0		2.0		2.1		-				
工場・機械の狭小・老朽化		7.4		7.3		14.5		5.9		14.0		13.7		8.5		10.0				
生産能力の不足		3.7		7.3		7.3		3.9		12.0		9.8		8.5		6.0				
下請の確保難		-		-		-		3.9		2.0		-		4.3		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		2.0				
地価の高騰		-		-		-		3.9		-		-		-		-				
天候の不順		-		1.8		1.8		3.9		2.0		3.9		2.1		2.0				
地場産業の衰退		3.7		7.3		5.5		3.9		2.0		2.0		2.1		2.0				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		1.8		-		2.0		2.0		2.0		-		4.0				
為替レートの変動		1.9		-		-		-		-		-		-		2.0				
その他		3.7		5.5		7.3		7.8		6.0		3.9		2.1		2.0				
問題なし	9.3		10.9		7.3		7.8		10.0		13.7		10.6		12.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	68.5		65.5		61.8		58.8		52.0		52.9		48.9		52.0				
	経費を削減する	48.1		45.5		40.0		52.9		52.0		45.1		46.8		42.0				
	情報力を強化する	11.1		14.5		12.7		9.8		14.0		15.7		14.9		14.0				
	新製品・技術を開発する	16.7		16.4		12.7		15.7		10.0		19.6		14.9		20.0				
	不採算部門を整理・縮小する	3.7		9.1		3.6		-		2.0		5.9		6.4		12.0				
	提携先を見つめる	7.4		10.9		12.7		7.8		8.0		11.8		14.9		12.0				
	機械化を推進する	13.0		10.9		9.1		11.8		12.0		9.8		10.6		6.0				
	人材を確保する	11.1		16.4		18.2		19.6		14.0		11.8		10.6		12.0				
	パート化を図る	1.9		1.8		3.6		3.9		-		-		2.1		-				
	教育訓練を強化する	1.9		-		3.6		3.9		-		2.0		6.4		6.0				
	労働条件を改善する	5.6		1.8		-		2.0		2.0		2.0		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	5.6		7.3		7.3		7.8		10.0		9.8		4.3		2.0				
	不動産の有効活用を図る	3.7		5.5		3.6		3.9		6.0		3.9		4.3		4.0				
	その他	1.9		-		-		-		-		2.0		-		-				
特になし	5.6		12.7		10.9		7.8		12.0		9.8		10.6		8.0					
有効回答事業所数		54		55		55		51		50		51		47		50				

卸売業 [2021年4~6月期]

項目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対前期比	2021年 7月~9月期
	7月~9月期	10月~12月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期						
業況	良い	40.0	26.7	31.3	35.7	20.0	37.4	-	33.3	10.0	-	10.0	-	15.4	10.0	-	7.7	-	-	
	普通	33.3	60.0	37.4	50.0	60.0	31.3	28.6	40.0	30.0	21.4	40.0	30.0	38.5	40.0	54.5	38.5	54.5		
	悪い	26.7	13.3	31.3	14.3	20.0	31.3	71.4	26.7	60.0	78.6	50.0	70.0	46.1	50.0	45.5	53.8	45.5		
	D・I	13.3	13.4	0.0	21.4	0.0	6.1	-71.4	6.6	-50.0	-78.6	-40.0	-70.0	-30.7	-40.0	-45.5	-46.1	-45.5		
	修正値	6.5	12.2	-2.2	17.0	3.2	1.7	-67.9	5.8	-50.8	-74.9	-39.8	-69.0	-29.8	-42.8	-38.7	-47.8	-8.9	-36.4	
傾向値	28.6		22.5		14.2		-2.3		-22.4		-35.4		-44.2		-44.8					
売上額	増加	20.0	20.0	25.0	20.0	6.7	31.3	-	13.3	10.0	7.1	10.0	10.0	15.4	10.0	18.2	7.7	9.1		
	変らず	46.7	60.0	50.0	60.0	66.6	43.7	14.3	40.0	30.0	35.7	30.0	20.0	30.8	40.0	36.4	30.8	72.7		
	減少	33.3	20.0	25.0	20.0	26.7	25.0	85.7	46.7	60.0	57.2	60.0	70.0	53.8	50.0	45.4	61.5	18.2		
	D・I	-13.3	0.0	0.0	0.0	-20.0	6.3	-85.7	-33.4	-50.0	-50.1	-50.0	-60.0	-38.4	-40.0	-27.2	-53.8	-9.1		
	修正値	-16.6	-2.3	3.0	3.8	-15.7	2.1	-84.9	-32.0	-48.7	-46.1	-48.0	-56.5	-37.6	-42.3	-23.9	-52.9	13.7	-7.8	
傾向値	19.2		15.0		7.5		-14.1		-34.3		-45.2		-53.7		-48.7					
収益	増加	20.0	13.3	18.8	6.7	6.7	31.3	-	20.0	10.0	7.1	10.0	-	15.4	10.0	9.1	-	9.1		
	変らず	53.3	66.7	56.2	73.3	80.0	37.4	14.3	40.0	30.0	28.6	30.0	30.0	38.5	30.0	54.5	46.2	72.7		
	減少	26.7	20.0	25.0	20.0	13.3	31.3	85.7	40.0	60.0	64.3	60.0	70.0	46.1	60.0	36.4	53.8	18.2		
	D・I	-6.7	-6.7	-6.2	-13.3	-6.6	0.0	-85.7	-20.0	-50.0	-57.2	-50.0	-70.0	-30.7	-50.0	-27.3	-53.8	-9.1		
	修正値	-13.9	-4.4	-7.6	-14.0	-7.9	-9.0	-83.5	-18.5	-49.4	-51.4	-47.7	-66.7	-34.0	-52.8	-18.6	-53.5	15.4	-5.2	
傾向値	11.0		6.7		2.6		-13.1		-31.7		-42.6		-51.1		-46.8					
価格動向	販売価格	0.0	-7.2	0.0	-14.3	0.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	-7.1	-10.0	-10.0	-23.1	-20.0	9.1	-23.1	9.1		
	修正値	2.0	-7.8	-1.7	-8.7	0.2	-6.5	0.2	-3.4	4.5	-6.3	-11.1	-2.3	-21.6	-24.2	3.0	-18.6	24.6	1.8	
	傾向値	11.1		7.7		4.4		1.8		0.0		-1.3		-5.4		-7.1				
	仕入価格	6.7	13.3	18.8	0.0	-6.7	18.8	14.3	-13.3	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	45.5	15.4	9.1		
修正値	8.7	12.4	22.1	3.8	-4.6	20.2	13.8	-9.6	15.2	0.2	12.2	4.8	1.4	-0.6	36.7	16.8	35.3	7.5		
傾向値	21.8		18.2		13.0		9.0		8.7		8.0		7.7		12.5					
在庫・繰り	在庫数量	0.0	-6.7	-6.3	0.0	6.7	-6.3	7.1	-6.7	0.0	7.2	0.0	-10.0	7.7	0.0	9.1	7.7	0.0		
	修正値	3.1	-5.9	-6.1	-0.5	6.9	-3.4	5.7	-5.4	2.8	4.9	0.9	-9.0	9.7	2.1	6.9	9.5	-2.8	-2.2	
	傾向値	13.3		25.0		13.3		6.6		25.0		-35.8		6.6		0.0		0.0		
資金繰り	13.3	13.3	25.0	13.3	6.6	25.0	-35.8	6.6	0.0	-28.6	10.0	-10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
修正値	8.7	12.1	19.3	8.8	7.7	13.8	-31.3	10.1	-2.0	-22.6	3.2	-10.2	-1.6	-10.5	7.9	0.7	9.5	7.2		
傾向値	8.7		19.3		8.8		13.8		10.1		-22.6		-10.2		7.9		9.5			
前年同期比	売上額	0.1		0.0		-33.3		-85.7		-60.0		-60.0		-53.8		-18.1				
	取益	0.0		-25.0		-20.0		-85.8		-70.0		-70.0		-46.1		-36.4				
	販売価格	6.6		6.2		0.0		-7.2		-20.0		-20.0		-15.4		9.1				
雇用	残業時間	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-28.6	0.0	-10.0	-14.3	-11.1	-10.0	-7.7	0.0	0.0	-7.7	0.0		
	人手	-33.3	-13.3	-12.5	-33.3	-13.3	-18.8	7.1	-13.3	-10.0	7.1	-10.0	-30.0	-7.7	-10.0	0.0	-7.7	0.0		
借入金	借入をした (%)	46.7	40.0	43.8	40.0	40.0	31.3	64.3	46.7	60.0	21.4	40.0	20.0	30.8	30.0	9.1	23.1	18.2		
	借入をしない (%)	53.3	60.0	56.2	60.0	60.0	68.7	35.7	53.3	40.0	78.6	60.0	80.0	69.2	70.0	90.9	76.9	81.8		
	借入難易度	23.1		14.3		23.1		8.4		25.0		28.6		18.2		25.0				
有効回答事業所数		15		16		15		14		10		10		13		11				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	-26.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	10.0	-7.7	10.0	0.0	0.0		0.0	
	実施した	35.7	26.7	25.0	23.1	40.0	37.5	23.1	26.7	20.0	30.8	20.0	10.0	15.4	10.0	9.1	15.4		0.0	
	事業用土地・建物	20.0	25.0	25.0	33.3	16.7	33.3	-	50.0	50.0	25.0	50.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	20.0	25.0	25.0	33.3	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の更改	20.0	-	25.0	33.3	-	-	66.7	-	-	25.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	事務機器	40.0	25.0	-	-	50.0	-	33.3	50.0	-	25.0	-	-	-	100.0	100.0	50.0	-	-	-
	車両	20.0	50.0	75.0	33.3	50.0	50.0	33.3	25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	64.3	73.3	75.0	76.9	60.0	62.5	76.9	73.3	80.0	69.2	80.0	90.0	84.6	90.0	90.9	84.6		100.0	
	経営上の問題点(%)	赤上の停滞・減少	53.3	-	37.5	-	33.3	-	85.7	-	60.0	-	60.0	-	46.2	-	45.5	-	-	-
人手不足		26.7	-	18.8	-	13.3	-	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同業者間の競争の激化		20.0	-	18.8	-	33.3	-	28.6	10.0	-	20.0	-	38.5	-	18.2	-	-	-	-	-
輸入品との競争の激化		-	-	-	-	-	-	7.1	-	-	10.0	-	-	-	9.1	-	-	-	-	-
流通経路の変化による競争の激化		13.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合理化の不足		-	-	-	-	-	-	7.1	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小口注文・多頻度配達の増加		13.3	-	18.8	-	6.7	-	7.1	-	-	10.0	-	15.4	-	-	-	-	-	-	-
利幅の縮小		20.0	-	18.8	-	13.3	-	14.3	50.0	-	50.0	-	30.8	-	45.5	-	-	-	-	-
取扱商品の陳腐化		6.7	-	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販売商品の不足		6.7	-	6.3	-	13.3	-	-	-	-	-	-	7.7	-	18.2	-	-	-	-	-
販売納入先からの値下げ要請		6.7	-	6.3	-	6.7	-	7.1	10.0	-	10.0	-	30.8	-	9.1	-	-	-	-	-
仕入先からの値上げ要請		13.3	-	12.5	-	13.3	-	14.3	10.0	-	20.0	-	15.4	-	27.3	-	-	-	-	-
人件費の増加		6.7	-	6.3	-	-	-	7.1	-	-	10.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
取引先の減少		13.3	-	25.0	-	13.3	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店舗の狭小・老朽化		6.7	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場の確保難		6.7	-	18.8	-	13.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天候の不順		6.7	-	6.3	-	20.0	-	14.3	20.0	-	10.0	-	15.4	-	18.2	-	-	-	-	-
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	9.1	-	-	-	-	-
為替レートの変動		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	6.7	-	7.1	20.0	-	20.0	-	23.1	-	27.3	-	-	-	-	-	
問題なし	-	-	18.8	-	-	-	7.1	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	60.0	-	50.0	-	66.7	-	42.9	60.0	-	60.0	-	61.5	-	54.5	-	-	-	-	-
	経費を削減する	40.0	-	31.3	-	60.0	-	71.4	50.0	-	40.0	-	30.8	-	36.4	-	-	-	-	-
	品揃えを充実する	20.0	-	18.8	-	13.3	-	14.3	20.0	-	20.0	-	30.8	-	27.3	-	-	-	-	-
	情報力を強化する	6.7	-	31.3	-	33.3	-	35.7	30.0	-	10.0	-	30.8	-	36.4	-	-	-	-	-
	新しい事業を始める	-	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-	-	7.7	-	9.1	-	-	-	-	-
	提携先を見つける	26.7	-	6.3	-	20.0	-	7.1	10.0	-	10.0	-	7.7	-	9.1	-	-	-	-	-
	機械化を推進する	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人材を確保する	26.7	-	18.8	-	26.7	-	-	10.0	-	10.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流通経路の見直しをする	-	-	6.3	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	取引先を支援する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	6.3	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不動産の有効活用を図る	6.7	-	6.3	-	6.7	-	-	-	-	10.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-
その他	6.7	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	15.4	-	18.2	-	-	-	-	-	
特になし	-	-	18.8	-	-	-	7.1	10.0	-	10.0	-	7.7	-	9.1	-	-	-	-	-	
有効回答事業所数			15		16		15		14		10		10		13		11			

小売業 [2021年4~6月期]

項目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対前期比	2021年 1月~3月期
		7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期					
業況	良い	10.9	5.5	5.6	11.5	7.3	5.7	3.7	7.5	3.8	1.9	5.6	3.8	2.0	5.8	3.8	2.0		4.2
	普通	78.2	80.0	83.3	80.8	74.5	83.0	59.3	71.7	54.7	51.8	50.0	54.7	41.2	48.0	52.0	48.0		54.1
	悪い	10.9	14.5	11.1	7.7	18.2	11.3	37.0	20.8	41.5	46.3	44.4	41.5	56.8	46.2	44.2	50.0		41.7
	D・I	0.0	-9.0	-5.5	3.8	-10.9	-5.6	-33.3	-13.3	-37.7	-44.4	-38.8	-37.7	-54.8	-40.4	-40.4	-48.0		-37.5
	修正値	-4.8	-9.4	-8.3	-3.3	-11.3	-7.4	-29.4	-12.5	-38.0	-39.9	-39.0	-39.3	-53.3	-40.0	-38.0	-46.3	15.3	-34.1
傾向値	-9.7		-8.3		-7.5		-9.9		-17.1		-26.0		-35.7		-42.0				
売上額	増加	3.6	3.6	-	3.7	5.5	3.8	3.7	1.8	-	3.7	5.6	3.8	1.9	7.4	3.8	3.8		5.8
	変らず	81.9	80.0	87.0	81.5	80.0	84.9	51.9	80.0	49.1	42.6	40.7	41.5	36.5	48.2	55.8	57.7		57.7
	減少	14.5	16.4	13.0	14.8	14.5	11.3	44.4	18.2	50.9	53.7	53.7	54.7	61.6	44.4	40.4	38.5		36.5
	D・I	-10.9	-12.8	-13.0	-11.1	-9.0	-7.5	-40.7	-16.4	-50.9	-50.0	-48.1	-50.9	-59.7	-37.0	-36.6	-34.7		-30.7
	修正値	-12.9	-12.3	-13.3	-13.2	-11.7	-8.1	-36.6	-18.0	-49.1	-46.0	-47.3	-48.9	-59.8	-37.6	-34.1	-36.4	25.7	-27.2
傾向値	-12.6		-12.8		-12.5		-15.4		-23.4		-32.8		-43.5		-49.3				
収益	増加	7.3	3.6	3.7	3.7	3.6	3.8	3.7	1.8	1.9	3.7	3.7	5.7	1.9	5.6	3.8	5.8		5.8
	変らず	74.5	80.0	81.5	79.6	81.9	83.0	55.6	78.2	47.2	48.2	40.7	43.4	38.5	51.8	53.9	59.6		55.7
	減少	18.2	16.4	14.8	16.7	14.5	13.2	40.7	20.0	50.9	48.1	55.6	50.9	59.6	42.6	42.3	34.6		38.5
	D・I	-10.9	-12.8	-11.1	-13.0	-10.9	-9.4	-37.0	-18.2	-49.0	-44.4	-51.9	-45.2	-57.7	-37.0	-38.5	-28.8		-32.7
	修正値	-14.0	-14.1	-10.5	-14.7	-15.1	-9.3	-32.9	-19.6	-47.6	-42.0	-50.4	-43.1	-58.3	-36.8	-35.6	-31.3	22.7	-30.3
傾向値	-13.9		-13.3		-12.9		-15.1		-22.2		-32.1		-43.1		-49.1				
価格動向	販売価格	3.6	5.5	7.4	3.7	1.9	5.6	-7.4	1.8	-1.9	-3.7	-3.7	0.0	-9.7	-3.7	-3.9	-9.6		-3.8
	修正値	3.0	3.8	10.3	2.9	1.2	6.9	-8.1	1.5	-2.5	-4.3	-1.3	-0.9	-10.0	-1.8	-4.6	-8.3	5.4	-4.4
	傾向値	3.8		5.6		5.9		3.2		0.7		-1.4		-4.2		-5.2			
	仕入価格	18.2	20.0	14.8	20.4	18.2	11.3	1.9	12.7	-1.9	-3.7	1.9	0.0	2.0	1.9	1.9	0.0		0.0
	修正値	17.7	16.4	16.8	18.5	16.1	15.7	3.1	12.1	-0.7	-4.2	4.5	-0.8	-0.4	5.4	2.7	-0.6	3.1	1.0
傾向値	17.0		17.7		17.5		15.1		10.8		6.6		3.0		1.0				
在庫・資金繰り	在庫数量	3.6	0.0	5.5	3.7	1.8	1.9	0.0	-1.8	7.5	0.0	7.4	9.4	1.9	5.5	7.7	0.0		9.6
	修正値	2.0	0.3	6.8	3.1	0.5	3.3	0.9	-2.6	5.5	-0.5	7.3	7.6	0.7	5.9	8.7	-0.3	8.0	8.0
	資金繰り	-10.9	-10.9	-7.4	-11.1	-5.6	-11.3	-31.5	-11.1	-26.4	-31.5	-27.8	-28.3	-30.8	-25.9	-23.1	-23.1		-19.2
修正値	-13.2	-11.3	-7.1	-13.6	-7.3	-10.3	-29.2	-12.2	-26.7	-29.2	-26.8	-28.9	-30.7	-24.5	-20.9	-23.9	9.8	-17.3	
前年比	売上額	-16.4		-11.1		-10.9		-44.4		-56.6		-55.5		-59.7		-34.7			
	取益	-12.7		-9.2		-18.1		-44.4		-56.6		-55.6		-57.8		-38.5			
	販売価格	1.8		9.3		3.6		-3.7		-1.9		0.0		-3.9		-3.8			
雇用	残業時間	1.9	-1.9	1.8	0.0	-3.7	0.0	-12.9	-3.7	-13.2	-11.1	-16.7	-11.3	-11.6	-12.9	-13.5	-7.7		-11.6
	人手	-12.7	-11.3	-13.0	-14.8	-12.7	-13.2	-5.5	-12.7	-11.3	-3.7	-11.1	-11.3	-7.7	-11.1	-3.9	-7.7		-2.0
借入金	借入をした (%)	20.4	14.8	18.5	15.1	12.7	11.3	20.4	7.3	24.5	22.2	18.5	11.3	17.3	9.3	19.2	17.6		9.6
	借入をしない (%)	79.6	85.2	81.5	84.9	87.3	88.7	79.6	92.7	75.5	77.8	81.5	88.7	82.7	90.7	80.8	82.4		90.4
	借入難易度	-15.9		-12.7		-19.5		-15.2		-6.5		-6.8		-7.2		0.0			
有効回答事業所数		55		54		55		54		54		54		52		52			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.5	-7.4	-11.1	-3.7	-5.5	-11.3	-1.9	-3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-5.8	-1.9		-7.7	
	実施した	7.8	0.0	3.8	4.0	5.6	1.9	9.3	3.8	1.9	5.6	0.0	1.9	2.0	1.9	4.1	2.0		6.1	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	33.3	-	20.0	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	50.0	-	50.0	50.0	-	-	40.0	-	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	
	車両	25.0	-	50.0	50.0	33.3	100.0	20.0	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-		-	
	その他	25.0	-	-	-	33.3	-	20.0	-	100.0	33.3	-	100.0	-	-	-	-		-	
	実施しない	92.2	100.0	96.2	96.0	94.4	98.1	90.7	96.2	98.1	94.4	100.0	98.1	98.0	98.1	95.9	98.0		93.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	32.7		25.9		36.4		48.1		48.1		55.6		51.9		48.1			
		人手不足	14.5		9.3		14.5		7.4		7.4		9.3		5.8		1.9			
同業者間の競争の激化		21.8		22.2		21.8		20.4		20.4		18.5		19.2		25.0				
大型店との競争の激化		18.2		25.9		16.4		13.0		16.7		27.8		17.3		21.2				
輸入製品との競争の激化		3.6		5.6		3.6		-		-		-		1.9		1.9				
利幅の縮小		16.4		9.3		10.9		16.7		11.1		7.4		7.7		5.8				
取扱商品の陳腐化		3.6		11.1		7.3		7.4		5.6		1.9		7.7		5.8				
販売商品の不足		1.8		3.7		3.6		5.6		3.7		3.7		3.8		1.9				
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		1.9		-		-		1.9		1.9				
仕入先からの値上げ要請		10.9		11.1		16.4		11.1		7.4		3.7		1.9		1.9				
人件費の増加		1.8		3.7		1.8		-		1.9		1.9		-		1.9				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		1.9		1.9		-		-		-				
取引先の減少		3.6		3.7		5.5		3.7		7.4		7.4		7.7		11.5				
商圏人口の減少		20.0		16.7		14.5		13.0		11.1		11.1		13.5		17.3				
商店街の集客力の低下		25.5		27.8		25.5		27.8		24.1		27.8		28.8		28.8				
店舗の狭小・老朽化		3.6		1.9		5.5		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		1.8		1.9		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		9.1		13.0		3.6		3.7		3.7		3.7		1.9		5.8				
地産産業の衰退	5.5		3.7		3.6		3.7		1.9		1.9		-		1.9					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		1.9		-		-		-		-					
その他	3.6		1.9		1.8		3.7		1.9		3.7		3.8		3.8					
問題なし	9.1		11.1		5.5		3.7		3.7		13.0		9.6		9.6					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	20.0		20.4		20.0		14.8		13.0		18.5		25.0		23.1				
	経費を削減する	40.0		35.2		40.0		50.0		46.3		40.7		44.2		46.2				
	宣伝・広告を強化する	30.9		31.5		32.7		31.5		27.8		27.8		25.0		23.1				
	新しい事業を始める	1.8		5.6		5.5		3.7		1.9		1.9		1.9		3.8				
	店舗・設備を改装する	7.3		9.3		7.3		3.7		3.7		3.7		1.9		3.8				
	仕入先を開拓・選別する	9.1		5.6		5.5		5.6		5.6		7.4		7.7		7.7				
	営業時間を延長する	-		-		-		1.9		1.9		-		-		3.8				
	売れ筋商品を取り扱う	9.1		16.7		16.4		18.5		20.4		14.8		17.3		21.2				
	商店街事業を活性化させる	29.1		24.1		23.6		29.6		24.1		31.5		25.0		25.0				
	機械化を推進する	1.8		3.7		-		-		-		-		1.9		-				
	人材を確保する	9.1		5.6		9.1		1.9		3.7		3.7		7.7		1.9				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.5		1.9		1.8		1.9		-		1.9		-		3.8				
	輸入品の取扱いを増やす	1.8		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	5.5		3.7		3.6		3.7		1.9		1.9		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	9.1		14.8		12.7		9.3		14.8		14.8		13.5		13.5					
有効回答事業所数			55		54		55		54		54		54		52		52			

サービス業 [2021年4~6月期]

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 1月~9月期
		7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	1月~3月期	4月~6月期					
業況	良 い	3.2	6.3	1.6	3.2	4.9	6.8	1.8	6.6	-	1.8	-	-	-	1.7	-	-	-	-
	普 通	66.6	69.9	67.3	69.4	64.0	67.8	41.1	62.3	44.8	50.0	45.8	50.9	35.1	52.5	41.8	42.1		43.6
	悪 い	30.2	23.8	31.1	27.4	31.1	25.4	57.1	31.1	55.2	48.2	54.2	49.1	64.9	45.8	58.2	57.9		56.4
	D・I	-27.0	-17.5	-29.5	-24.2	-26.2	-18.6	-55.3	-24.5	-55.2	-46.4	-54.2	-49.1	-64.9	-44.1	-58.2	-57.9		-56.4
	修正値	-26.0	-15.2	-29.4	-25.2	-23.4	-18.0	-53.3	-23.3	-51.9	-41.9	-52.3	-47.6	-62.9	-42.8	-56.8	-56.2	6.1	-52.7
傾向値	-25.1		-26.9		-26.4		-30.2		-38.0		-44.6		-52.6		-57.8				
売上額	増 加	3.2	9.5	4.9	1.6	8.2	6.7	3.6	4.9	1.7	-	3.4	1.8	-	1.7	-	1.8		1.8
	変 ら ず	73.0	74.6	67.2	71.0	62.3	73.3	39.3	65.6	34.5	48.2	42.4	52.6	35.1	55.9	43.6	38.6		49.1
	減 少	23.8	15.9	27.9	27.4	29.5	20.0	57.1	29.5	63.8	51.8	54.2	45.6	64.9	42.4	56.4	59.6		49.1
	D・I	-20.6	-6.4	-23.0	-25.8	-21.3	-13.3	-53.5	-24.6	-62.1	-51.8	-50.8	-43.8	-64.9	-40.7	-56.4	-57.8		-47.3
	修正値	-19.6	-6.8	-20.4	-26.6	-20.3	-11.5	-52.4	-23.1	-58.0	-48.9	-47.4	-41.5	-64.1	-39.1	-56.0	-55.9	8.1	-44.5
傾向値	-19.4		-19.4		-19.0		-24.5		-34.8		-43.5		-52.4		-58.2				
収益	増 加	1.6	7.9	3.3	3.2	6.6	5.0	5.4	6.6	1.7	1.8	5.1	1.8	-	1.7	1.8	1.8		1.8
	変 ら ず	73.0	73.1	63.9	67.8	68.8	70.0	44.6	68.8	39.7	57.1	45.8	52.6	40.4	59.3	43.6	40.4		47.3
	減 少	25.4	19.0	32.8	29.0	24.6	25.0	50.0	24.6	58.6	41.1	49.1	45.6	59.6	39.0	54.6	57.8		50.9
	D・I	-23.8	-11.1	-29.5	-25.8	-18.0	-20.0	-44.6	-18.0	-56.9	-39.3	-44.0	-43.8	-59.6	-37.3	-52.8	-56.0		-49.1
	修正値	-22.3	-9.7	-27.1	-27.3	-18.2	-18.2	-44.0	-18.0	-52.4	-36.1	-40.9	-41.7	-59.5	-35.0	-52.4	-55.1	7.1	-46.1
傾向値	-20.0		-21.6		-21.8		-25.4		-33.1		-39.1		-46.1		-52.3				
価格動向	料 金 価 格	-3.2	1.6	4.9	-1.6	3.3	0.0	-1.8	3.3	0.0	0.0	0.0	-1.8	0.0	-3.4	-1.8	0.0		-1.8
	” 修正値	-3.0	2.5	4.1	-1.9	2.5	-0.4	-2.3	2.2	0.6	0.3	-0.9	-1.5	-0.5	-3.4	-2.1	-1.3	-1.6	-1.5
	” 傾向値	-2.8		-1.6		0.2		0.8		1.2		1.0		0.0		-0.5			
	材 料 価 格	11.1	11.1	16.4	8.1	14.8	13.3	3.7	16.4	0.0	9.3	5.1	0.0	0.0	3.4	0.0	1.8		0.0
” 修正値	13.5	10.4	14.1	10.9	12.4	11.8	5.0	13.6	3.4	8.5	4.3	3.6	-1.0	2.9	0.7	0.4	1.7	-0.6	
” 傾向値	11.6		12.6		13.3		12.4		10.1		7.3		4.1		1.7				
在庫・繰り	資 金 繰 り	-15.8	-4.8	-9.9	-14.6	-14.7	-8.3	-32.7	-14.8	-24.2	-29.1	-25.4	-19.3	-29.8	-23.7	-21.8	-28.1		-21.8
	” 修正値	-16.9	-6.3	-8.2	-15.4	-13.8	-6.9	-30.8	-14.0	-23.5	-27.1	-23.2	-18.8	-29.9	-22.8	-21.2	-27.7	8.7	-20.8
前年同期比	売 上 額	-26.9		-18.0		-21.3		-55.3		-55.3		-55.9		-66.7		-61.8			
	収 益	-25.4		-24.5		-21.3		-49.9		-55.2		-45.7		-61.4		-58.2			
雇 用	残 業 時 間	-6.3	-1.6	-6.5	-8.3	-6.6	-10.0	-29.1	-6.7	-23.2	-21.8	-30.5	-18.2	-28.1	-27.1	-9.1	-24.6		-9.1
	人 手	-11.1	-23.0	-8.2	-13.5	-14.7	-11.6	-1.8	-16.7	0.0	-1.8	-5.2	0.0	-3.5	-5.2	-3.6	-3.5		-5.4
借入金	借入をした (%)	12.9	19.0	16.9	18.0	18.6	11.9	20.8	18.3	28.1	29.6	28.8	12.3	19.6	10.2	16.4	3.6		5.5
	借入をしなない (%)	87.1	81.0	83.1	82.0	81.4	88.1	79.2	81.7	71.9	70.4	71.2	87.7	80.4	89.8	83.6	96.4		94.5
	借入難易度	0.0		2.1		0.0		2.3		9.6		6.8		6.9		-4.8			
有効回答事業所数		63		62		61		57		58		59		57		55			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 1月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.1	-12.7	-13.3	-14.5	-13.3	-15.0	-12.7	-16.9	-5.3	-16.4	-6.8	-7.1	-10.7	-10.2	-5.5	-10.7		-5.5
	実施した	9.5	14.8	21.3	11.7	18.3	24.1	12.7	13.3	16.4	10.9	17.2	11.3	19.6	10.3	12.7	12.5		16.4
	事業用地・建物	-	11.1	7.7	14.3	-	14.3	28.6	12.5	11.1	33.3	10.0	-	9.1	16.7	42.9	28.6		44.4
	機械・設備の新・増設	50.0	44.4	15.4	42.9	54.5	21.4	14.3	50.0	22.2	16.7	10.0	33.3	27.3	33.3	14.3	14.3		22.2
	機械・設備の更改	66.7	44.4	46.2	57.1	54.5	50.0	57.1	50.0	55.6	33.3	40.0	50.0	54.5	16.7	57.1	42.9		44.4
	事務機器	-	11.1	-	-	36.4	28.6	28.6	25.0	11.1	33.3	20.0	-	18.2	16.7	42.9	28.6		22.2
	車両	16.7	22.2	23.1	14.3	-	14.3	-	-	11.1	-	10.0	16.7	18.2	33.3	-	-		-
	その他	-	-	30.8	-	-	7.1	-	-	11.1	16.7	10.0	16.7	-	-	-	-		-
	実施しない	90.5	85.2	78.7	88.3	81.7	75.9	87.3	86.7	83.6	89.1	82.8	88.7	80.4	89.7	87.3	87.5		83.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	47.6		38.7		39.3		49.1		50.0		47.5		49.1		50.9		
人手不足		14.3		14.5		18.0		10.5		5.2		6.8		8.8		9.1			
同業者間の競争の激化		42.9		40.3		32.8		29.8		20.7		28.8		22.8		25.5			
大企業との競争の激化		7.9		8.1		11.5		1.8		3.4		5.1		10.5		7.3			
合理化の不足		3.2		1.6		1.6		5.3		3.4		3.4		3.5		1.8			
利幅の縮小		19.0		16.1		16.4		19.3		12.1		13.6		15.8		14.5			
取扱事務の陳腐化		1.6		1.6		-		1.8		-		-		-		-			
材料価格の上昇		3.2		4.8		3.3		-		1.7		1.7		-		-			
料金の値下げ要請		1.6		3.2		-		3.5		3.4		3.4		3.5		3.6			
人件費の増加		6.3		9.7		4.9		5.3		1.7		5.1		1.8		3.6			
人件費以外の経費の増加		-		-		-		1.8		3.4		3.4		3.5		3.6			
技術力の不足		4.8		4.8		4.9		3.5		1.7		5.1		3.5		1.8			
取引先の減少		19.0		21.0		24.6		17.5		13.8		15.3		10.5		10.9			
商圏人口の減少		7.9		6.5		11.5		7.0		5.2		11.9		12.3		12.7			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		1.6		1.8		-		1.7		1.8		1.8			
店舗・設備の狭小・老朽化		7.9		8.1		11.5		8.8		10.3		11.9		10.5		12.7			
代金回収の悪化		1.6		1.6		1.6		1.8		1.7		1.7		-		1.8			
天候の不順		6.3		14.5		9.8		5.3		6.9		5.1		3.5		3.6			
地場産業の衰退		3.2		3.2		1.6		1.8		1.7		1.7		1.8		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.6		1.6		1.8		-		-		-		1.8				
その他	1.6		-		-		1.8		5.2		3.4		5.3		7.3				
問題なし	1.6		3.2		4.9		7.0		17.2		11.9		14.0		12.7				
重点経営施策(%)	販路を広げる	47.6		29.0		31.1		36.8		41.4		35.6		38.6		40.0			
	経費を削減する	46.0		48.4		41.0		49.1		44.8		39.0		42.1		41.8			
	宣伝・広告を強化する	15.9		17.7		16.4		10.5		10.3		18.6		15.8		18.2			
	新しい事業を始める	-		1.6		-		-		-		3.4		-		3.6			
	店舗・設備を改装する	11.1		8.1		9.8		7.0		3.4		8.5		5.3		10.9			
	提携先を見つける	6.3		8.1		14.8		8.8		6.9		5.1		1.8		1.8			
	技術力を強化する	23.8		27.4		19.7		17.5		15.5		18.6		22.8		25.5			
	機械化を推進する	1.6		3.2		1.6		1.8		-		1.7		3.5		3.6			
	人材を確保する	14.3		16.1		19.7		12.3		8.6		11.9		10.5		9.1			
	パート化を図る	-		1.6		3.3		3.5		-		-		1.8		3.6			
	教育訓練を強化する	6.3		4.8		3.3		3.5		1.7		3.4		1.8		1.8			
	労働条件を改善する	4.8		4.8		4.9		3.5		5.2		3.4		1.8		1.8			
	不動産の有効活用を図る	-		-		1.6		1.8		1.7		3.4		1.8		1.8			
その他	-		-		-		-		3.4		-		-		1.8				
特になし	12.7		9.7		14.8		10.5		22.4		20.3		24.6		12.7				
有効回答事業所数		63		62		61		57		58		59		57		55			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 1月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	100.0	100.0			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.0	-5.7	-3.0	-3.0	-6.5	-3.0	-6.7	-6.5	-4.0	-10.0	0.0	-3.8	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施した	9.7	11.8	15.6	6.3	23.3	9.4	13.3	20.0	8.0	20.0	6.9	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	事業用地・建物	-	-	-	-	14.3	-	25.0	16.7	50.0	16.7	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	25.0	20.0	50.0	14.3	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	-	-	20.0	-	14.3	66.7	25.0	16.7	-	33.3	-	100.0	-	-	-	-		-
	事務機器	66.7	75.0	20.0	-	42.9	33.3	50.0	50.0	50.0	33.3	50.0	100.0	-	-	-	-		-
	車両	33.3	-	60.0	100.0	57.1	66.7	-	50.0	-	33.3	50.0	-	-	-	-	-		-
	その他	-	-	20.0	-	-	-	-	16.7	-	16.7	50.0	-	-	-	-	-		-
	実施しない	90.3	88.2	84.4	93.7	76.7	90.6	86.7	80.0	92.0	80.0	93.1	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	20.6		26.5		25.8		46.7		55.6		44.8		51.9		48.1		
人手不足		35.3		44.1		38.7		23.3		25.9		37.9		22.2		29.6			
大手企業との競争の激化		2.9		8.8		6.5		6.7		11.1		17.2		11.1		14.8			
同業者間の競争の激化		14.7		14.7		12.9		20.0		11.1		27.6		29.6		29.6			
親企業による選別の強化		2.9		-		-		-		-		-		-		-			
合理化の不足		-		-		-		-		3.7		-		3.7		-			
利幅の縮小		17.6		11.8		12.9		13.3		18.5		10.3		18.5		22.2			
材料価格の上昇		32.4		32.4		22.6		13.3		11.1		10.3		11.1		14.8			
下請の確保難		14.7		17.6		25.8		6.7		3.7		10.3		7.4		11.1			
駐車場・資材置場の確保難		-		2.9		3.3		-		-		-		-		-			
人件費の増加		14.7		11.8		16.1		6.7		3.7		-		-		-			
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-			
技術力の不足		2.9		2.9		6.5		3.3		-		6.9		-		7.4			
代金回収の悪化		2.9		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		8.8		14.7		12.9		10.0		11.1		6.9		7.4		7.4			
地場産業の衰退		2.9		-		3.2		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		2.9		-		3.2		3.3		-		3.4		-		-			
その他	-		-		6.5		3.3		7.4		-		3.7		-				
問題なし	2.9		2.9		3.2		10.0		3.7		3.4		3.7		3.7				
重点経営施策(%)	販路を広げる	52.9		50.0		32.3		46.7		59.3		65.5		63.0		55.6			
	経費を削減する	41.2		32.4		35.5		36.7		40.7		34.5		33.3		22.2			
	情報力を強化する	17.6		17.6		22.6		26.7		11.1		27.6		18.5		7.4			
	新しい工法を導入する	5.9		8.8		6.5		13.3		22.2		3.4		3.7		7.4			
	新しい事業を始める	2.9		-		3.2		-		-		-		-		-			
	技術力を高める	23.5		20.6		32.3		16.7		18.5		27.6		29.6		14.8			
	人材を確保する	32.4		47.1		38.7		23.3		22.2		24.1		18.5		40.7			
	パート化を図る	-		5.9		3.2		6.7		3.7		3.4		3.7		3.7			
	教育訓練を強化する	-		5.9		3.2		6.7		-		6.9		3.7		3.7			
	労働条件を改善する	5.9		2.9		6.5		10.0		3.7		3.4		3.7		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		3.7		-			
その他	-		-		-		3.3		3.7		-		-		-				
特になし	2.9		5.9		6.5		3.3		-		-		3.7		7.4				
有効回答事業所数		34		34		31		30		27		29		27		27			

不動産業 [2021年4~6月期]

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 1月~9月期
		7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	1月~3月期	4月~6月期					
業況	良 い	23.5	23.5	17.6	11.8	11.8	11.8	12.5	-	6.3	6.3	6.3	6.3	-	-	5.9	-	-	-
	普 通	70.6	64.7	58.9	70.6	76.4	64.7	62.5	76.5	62.4	49.9	81.2	74.9	75.0	80.0	64.7	87.5		70.6
	悪 い	5.9	11.8	23.5	17.6	11.8	23.5	25.0	23.5	31.3	43.8	12.5	18.8	25.0	20.0	29.4	12.5		29.4
	D・I	17.6	11.7	-5.9	-5.8	0.0	-11.7	-12.5	-23.5	-25.0	-37.5	-6.2	-12.5	-25.0	-20.0	-23.5	-12.5		-29.4
	修正値	19.8	10.2	-2.9	-4.7	-3.0	-13.9	-14.2	-21.9	-22.0	-35.0	-4.7	-12.1	-25.2	-21.8	-24.0	-11.9	1.2	-26.4
傾向値	20.9		16.1		10.3		4.3		-5.5		-10.9		-14.1		-18.6				
売上額	増 加	29.4	11.8	17.6	11.8	11.8	11.8	6.7	-	6.3	6.7	6.3	12.5	-	12.5	11.8	6.3		5.9
	変らず	70.6	76.4	82.4	76.4	82.3	82.3	53.3	82.4	56.2	53.3	74.9	68.7	68.7	58.8	74.9			64.7
	減 少	-	11.8	-	11.8	5.9	5.9	40.0	17.6	37.5	40.0	18.8	18.8	31.3	18.8	29.4	18.8		29.4
	D・I	29.4	0.0	17.6	0.0	5.9	5.9	-33.3	-17.6	-31.2	-33.3	-12.5	-6.3	-31.3	-6.3	-17.6	-12.5		-23.5
	修正値	29.5	-1.7	20.4	2.5	5.4	3.3	-33.1	-13.7	-28.7	-30.2	-12.4	-5.2	-30.6	-10.4	-18.3	-10.0	12.3	-17.8
傾向値	32.8		30.1		25.7		14.2		-2.7		-14.0		-22.4		-25.1				
収益	増 加	23.5	11.8	23.5	11.8	11.8	5.9	6.7	-	6.3	6.7	6.3	12.5	-	12.5	11.8	12.5		5.9
	変らず	76.5	76.4	76.5	76.4	82.3	82.3	53.3	76.5	62.4	60.0	81.2	75.0	81.2	75.0	70.6	75.0		76.5
	減 少	-	11.8	-	11.8	5.9	11.8	40.0	23.5	31.3	33.3	12.5	12.5	18.8	12.5	17.6	12.5		17.6
	D・I	23.5	0.0	23.5	0.0	5.9	-5.9	-33.3	-23.5	-25.0	-26.6	-6.2	0.0	-18.8	0.0	-5.8	0.0		-11.7
	修正値	21.0	-2.8	24.2	2.4	6.9	-7.2	-32.8	-20.3	-24.2	-24.5	-8.7	-0.9	-17.5	-3.5	-5.2	1.3	12.3	-7.9
傾向値	26.2		23.5		20.6		12.0		-1.2		-10.9		-17.7		-17.4				
価格動向	販売価格	23.5	17.6	11.8	23.5	17.6	5.9	-20.0	17.6	-6.3	-33.3	6.2	-6.3	12.5	-12.5	5.9	12.5		0.0
	修正値	22.3	11.6	16.2	26.3	15.3	9.6	-17.2	17.0	-7.6	-31.2	6.9	-4.7	8.5	-10.3	10.0	6.1	1.5	1.8
	傾向値	27.0		22.8		19.8		13.7		4.5		0.1		-1.3		1.3			
	仕入価格	35.3	23.5	23.5	29.4	29.4	17.6	0.0	23.5	-6.3	-14.3	6.2	-12.5	12.5	-12.5	17.6	12.5		5.8
	修正値	31.9	24.0	25.8	27.1	28.9	19.9	1.7	23.1	-6.0	-9.6	7.8	-10.4	11.6	-10.3	20.0	8.2	8.4	7.4
傾向値	33.8		30.9		29.4		25.7		16.9		9.5		5.2		5.3				
在庫・繰り	在庫数量	-17.6	-17.6	-17.6	-5.9	-17.6	-11.8	-6.7	-17.6	6.2	-6.7	0.0	6.2	-18.8	0.0	-35.3	-12.5		-23.5
	修正値	-15.2	-18.6	-17.3	-5.2	-17.3	-13.7	-11.2	-17.3	2.4	-9.3	-2.2	2.7	-14.6	-3.5	-34.2	-10.1	-19.6	-21.5
	資金繰り	-5.9	5.9	5.9	-17.6	-11.8	0.0	-13.3	-11.8	-18.7	-20.0	-12.5	-18.7	-6.2	-12.5	-17.6	-6.2		-23.5
修正値	-2.9	4.9	2.8	-12.2	-8.3	-3.0	-11.8	-10.1	-15.2	-18.7	-16.3	-13.0	-5.1	-15.8	-16.6	-6.0	-11.5	-21.1	
前年同期比	売上額	11.7		17.6		0.0		-40.0		-18.8		-18.7		-18.8		-17.7			
	収益	11.7		17.6		-5.9		-46.7		-18.8		-25.0		-12.5		-17.6			
雇用	残業時間	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	-33.3	0.0	-6.3	-33.3	-6.3	0.0	-12.5	0.0	-17.6	-12.5		-5.9
	人手	-5.9	-11.8	0.0	-5.9	-11.8	-11.8	6.7	-11.8	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0		-5.9
借入金	借入をした (%)	35.3	23.5	29.4	41.2	35.3	35.3	33.3	35.3	31.3	26.7	43.8	43.8	37.5	46.7	41.2	31.3		35.3
	借入をししない (%)	64.7	76.5	70.6	58.8	64.7	64.7	66.7	64.7	68.7	73.3	56.2	56.2	62.5	53.3	58.8	68.7		64.7
	借入難易度	-6.2		0.0		0.0		0.0		-7.2		-6.6		0.0		-18.7			
有効回答事業所数		17		17		17		16		16		16		16		17			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2019年	2019年	2020年	2020年	2020年	2020年	2021年	2021年	対 前期比	2021年	
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期		7月～9月期	
経営上の 問題点(%)	売上の停滞・減少	11.8	29.4	11.8	31.3	18.8	18.8	25.0	35.3			
	人手不足	-	-	-	-	-	6.3	-	-			
	大手企業との競争の激化	5.9	11.8	5.9	6.3	18.8	18.8	12.5	-			
	同業者間の競争の激化	29.4	47.1	23.5	18.8	31.3	37.5	43.8	23.5			
	利幅の縮小	29.4	35.3	17.6	12.5	12.5	18.8	12.5	17.6			
	商品物件の不足	41.2	64.7	64.7	37.5	25.0	43.8	37.5	47.1			
	商品物件の高騰	52.9	23.5	29.4	25.0	18.8	31.3	31.3	29.4			
	人件費の増加	-	-	5.9	6.3	6.3	-	-	11.8			
	人件費以外の経費の増加	5.9	5.9	5.9	-	-	6.3	-	5.9			
	代金回収の悪化	5.9	5.9	11.8	6.3	6.3	6.3	6.3	11.8			
	その他	-	-	5.9	6.3	12.5	-	6.3	11.8			
	問題なし	5.9	5.9	5.9	6.3	12.5	18.8	12.5	11.8			
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	23.5	17.6	11.8	18.8	18.8	18.8	25.0	17.6			
	経費を削減する	58.8	35.3	52.9	43.8	37.5	37.5	56.3	35.3			
	宣伝・広告を強化する	11.8	23.5	29.4	18.8	18.8	31.3	31.3	41.2			
	情報力を強化する	47.1	64.7	41.2	31.3	37.5	50.0	50.0	35.3			
	新しい事業を始める	-	-	-	-	-	-	-	-			
	提携先を見つける	5.9	-	-	-	-	-	-	5.9			
	機械化を推進する	-	5.9	-	6.3	-	6.3	6.3	-			
	人材を確保する	5.9	5.9	5.9	6.3	6.3	-	12.5	23.5			
	パート化を図る	-	-	5.9	-	-	-	-	5.9			
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	-	-			
	労働条件を改善する	-	5.9	5.9	18.8	12.5	6.3	-	11.8			
	不動産の有効活用を図る	17.6	41.2	17.6	6.3	6.3	6.3	6.3	11.8			
	その他	-	-	-	6.3	6.3	-	-	5.9			
特になし	5.9	11.8	11.8	12.5	12.5	12.5	12.5	11.8				
有効回答事業所数		17	17	17	16	16	16	16	17			

調査の概要

1. 調査時期 2021年6月上旬
2. 調査方法 面接聴取調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	-	50
卸売業	-	11
小売業	-	52
サービス業	-	55
建設業	-	27
不動産業	-	17
合計	-	212

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」は把握不能となっております。

豊島区中小企業の景況（2021年4～6月期）

令和3年8月発行

発行 豊島区文化商工部生活産業課
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
電話 (03) 4566-2742

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ
〒100-6810 千代田区大手町1-3-1 JAビル
電話 (03) 6910-3153